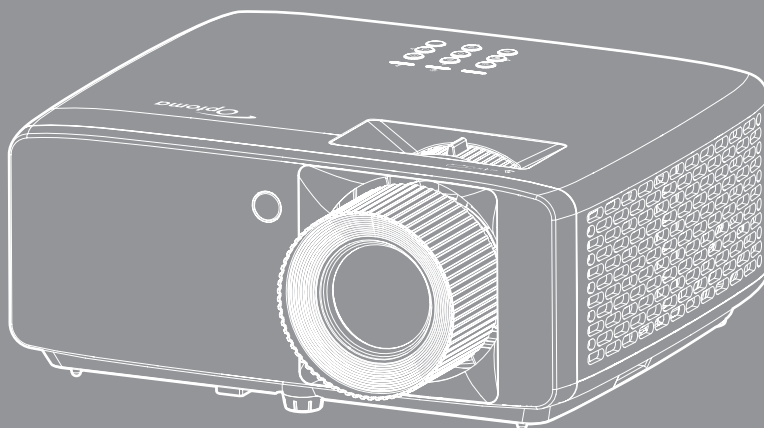
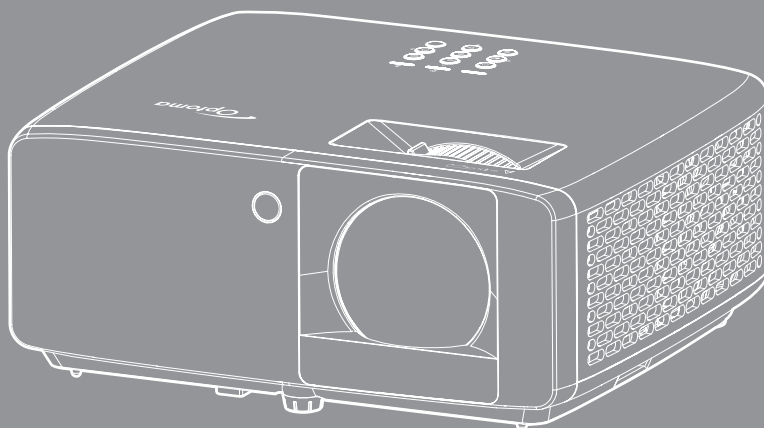
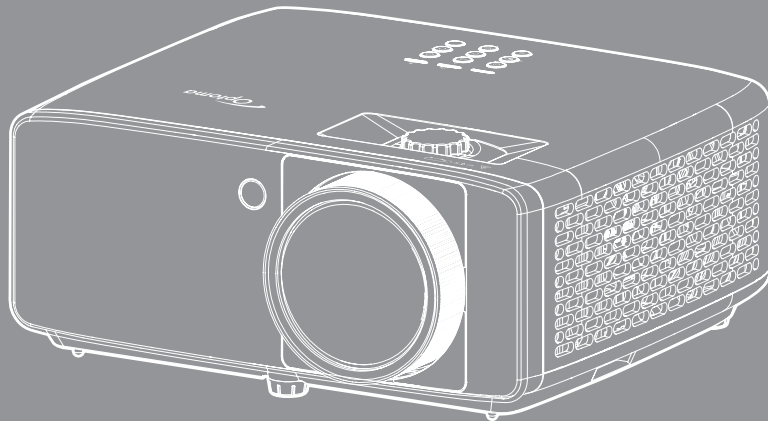




目次

安全 4

安全に関するご注意.....	4
レーザー放射安全情報.....	5
レーザーに関する通知.....	6
著作権.....	7
免責条項.....	7
商標認識.....	7
FCC.....	7
EU 諸国への適合宣言.....	8
WEEE.....	8
仕様および警告ラベル.....	8
cTUVus.....	10
レンズの清掃.....	10

はじめに 11

パッケージの内容.....	11
標準アクセサリ.....	11
製品の各部名称.....	12
接続.....	14
キーパッド.....	15
リモコン.....	16

設定と設置 18

プロジェクターを設置する.....	18
ソースをプロジェクターに接続する.....	20
投影画像の調整.....	21
リモート設定.....	23

プロジェクターを使用する 25

プロジェクターの電源を入れる/切る.....	25
入力ソースを選択する.....	27
メニューナビゲーションと機能.....	28
OSD メニューツリー.....	29
画像ピクチャモードメニュー.....	37
画像ダイナミックレンジメニュー.....	38
画像輝度メニュー.....	38
画像コントラストメニュー.....	38
画像シャープネスメニュー.....	38
画像ガンマメニュー.....	38
画像色設定メニュー.....	38
画像壁色補正メニュー.....	39
画像 3D メニュー.....	39
画像リセットメニュー.....	40

ディスプレイ投射位置メニュー.....	41
ディスプレイ光源モードメニュー.....	41
低遅延モードメニューを表示する.....	41
ディスプレイアスペクトメニュー.....	41
ディスプレイアスペクト比メニュー.....	42
ディスプレイジオメトリ補正メニュー.....	44
ディスプレイデジタルズームメニュー.....	45
表示画像シフトメニュー.....	45
デジタルレンズシフトメニューの表示.....	45
ディスプレイリセットメニュー.....	45
テストパターン設定メニュー.....	46
言語設定メニュー.....	46
メニュー設定メニュー.....	46
高地モード設定メニュー.....	46
電源設定メニュー.....	46
セキュリティ設定メニュー.....	47
起動ロゴ設定メニュー.....	47
背景色設定メニュー.....	48
システム更新設定メニュー.....	48
リセットメニューの設定.....	48
自動入力ソースメニュー.....	49
自動入力切り替えメニュー.....	49
入力 HDMI CEC 設定メニュー.....	49
入力クイック検索メニュー.....	49
入力リセットメニュー.....	49
オーディオボリュームメニュー.....	50
オーディオミュートメニュー.....	50
オーディオデジタル出力形式メニュー.....	50
オーディオリセットメニュー.....	50
コントロールデバイス ID メニュー.....	51
コントロールリモコン設定メニュー.....	51
コントロール本体キー設定メニュー.....	51
コントロール LAN メニュー.....	51
コントロールメニュー.....	54
設定のネットワーク: コントロール設定メニュー.....	55
コントロールリセットメニュー.....	64
情報メニュー.....	65

追加情報 66

対応解像度.....	66
画像サイズと投影距離.....	72
プロジェクターの寸法と天井取り付け.....	75
IR リモコンのコード.....	77
Optoma Management Suite (OMS) バインディング.....	82
トラブルシューティング.....	85
警告インジケーター.....	87
仕様.....	89
Optoma 社グローバルオフィス.....	92

安全

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない「危険な電圧」が相当な規模で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス（修理点検など）に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

安全に関するご注意

- 通気孔を塞がないでください。プロジェクターを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気孔を塞がないような場所に設置してください。飲み物等が置かれたコーヒートレーブルや、ソファ、ベッドにプロジェクターを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
- 火事や感電のリスクがありますので、プロジェクターを雨や湿気にさらさないでください。ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器（アンプを含む）など、熱源のそばに設置しないでください。
- プロジェクター内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
 - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
 - (i) 室温が 5°C ~ 40°C の範囲に保たれていることを確認します
 - (ii) 相対湿度は 10% ~ 85% の範囲です
 - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
 - 強い磁場が集まる装置の傍に置く。
 - 直射日光の当たる場所。
- 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的なダメージや酷使とは以下の通りです（ただしこれらに限定されません）：
 - 装置を落とした。
 - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
 - プロジェクターに液体をこぼした。
 - プロジェクターを、雨や湿気にさらしてしまった。
 - プロジェクター内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がある。
- 不安定な場所にプロジェクターを置かないでください。プロジェクターが落下して壊れたり、人身事故を起こす可能性があります。
- プロジェクターの使用時、プロジェクターのレンズから発せられる光を遮断しないでください。光が物体を暖め、溶解、火傷、火災などを引き起こす恐れがあります。
- プロジェクターのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。
- お客様自身でこのプロジェクターを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
- 安全に関係するマーキングについては、プロジェクターの筐体をご覧ください。
- 本プロジェクターの修理は、認定されたサービススタッフのみに依頼してください。
- メーカー指定の付属品/アクセサリのみを使用してください。
- プロジェクターの使用時、プロジェクターのレンズを直視しないでください。強力な光線により、視力障害を引き起こす恐れがあります。

- 本プロジェクターは、光源の寿命を自動的に検知します。
- プロジェクターの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。プロジェクターは、少なくとも 90 秒間、放熱させてください。
- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレイの筐体を洗淨する際は、中性洗剤と柔らかい乾いた布をご使用ください。本体を研磨剤、ワックス、溶剤で洗淨しないでください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 振動や衝撃を受けるような場所にプロジェクターを設置しないでください。
- レンズを素手で触らないでください。
- 保管前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。
- 石油または煙草からの煙が存在する可能性がある場所でプロジェクターを使用または保管しないでください。プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- プロジェクターは正しい向きで設置してください。標準的な設置方法でなければ、プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- 電源ストリップ、および/または、サージプロテクタを使用してください。停電または電圧低下により装置が破損する恐れがあります。

レーザー放射安全情報

- 本プロジェクターは、IEC 60825-1:2014 のクラス 1 レーザー製品 - リスクグループ 2 として分類され、IEC 62471-5:Ed. 1.0 で定義されているリスクグループ 2、LIP (レーザー照明プロジェクター) として 21 CFR 1040.10 および 1040.11 にも準拠しています。詳細については、2019 年 5 月 8 日付のレーザー通知第 57 号を参照してください。
- IEC 62471-5:Ed.1.0 で定義されているリスクグループ 2 LIP としての適合性を除き、21 CFR 1040.10 および 1040.11 に準拠しています。詳細については、2019 年 5 月 8 日付のレーザー通知第 57 号を参照してください。
- IEC 60825-1:2014/EN 60825-1+A11/EN50689:2021 クラス 1 消費者向けレーザー製品リスクグループ 2
- IEC 62471-5:2015 リスクグループ 2

IEC 60825-1:2014, EN 60825-1:2014+A11:2021, EN 50689:2021 CLASS 1 CONSUMER LASER
PRODUCT RISK GROUP 2, Complies with 21 CFR 1040.10 and 1040.11 except for conformance as
a Risk Group 2 LIP as defined in IEC 62471-5:Ed.1.0. For more information see Laser Notice No. 57,
dated May 8, 2019.
IEC 60825-1:2014 等級1雷射產品RG2危險等級
IEC 60825-1:2014 1類激光產品RG2危險等級

Do not look into the beam within 1 m.
Direct eye exposure to the beam is not permitted.

Ne regardez pas dans le faisceau à une distance inférieure à 1 m.
L'exposition directe des yeux au faisceau est interdite.

請勿在1米以內直視光束,禁止眼睛直接暴露於光束中。

請勿在1 米以內直視光束,禁止眼睛直接暴露于光束中。



- お子様を監視するための追加の指示、凝視しないこと、光学補助具を使用しないこと。
- お子様の手の届かないところに設置するように指示してください。
- お子様を監視し、プロジェクターから離れた場所でプロジェクターの光線を凝視しないように注意してください。
- 投影レンズの前でリモコンを使用してプロジェクターを起動する場合は注意してください。
- ビーム内で双眼鏡や望遠鏡などの光学器具を使用しないようにユーザーに通知してください。
- あらゆる明るい光源と同様に、光線を直接目に入れないでください (RG2 IEC 62471-5:2015)。

- 警告: お子様の目線より上に設置してください。お子様の目線の上に設置する場合、この製品と共に天井マウントを使用することをお勧めします。
- 注意 – ここで指定されているもの以外の制御や調整を使用したり、手順を実行すると、危険な放射線被ばくが生じる可能性があります。
- レーザー放射曝露による存在を引き起こす可能性がありますので、プロジェクターを開いたり、分解したりしないでください。
- プロジェクターがオンの間、光線を凝視しないでください。明るい光により、目が恒久的に損傷する可能性があります。

制御、調整、操作手順を遵守しないと、レーザー放射曝露により、損害が発生する可能性があります。

レーザーに関する通知

IEC 60825-1:2014/EN 60825-1+A11/EN50689:2021 クラス 1 消費者向けレーザー製品リスクグループ 2

この製品は民生用レーザー製品としての使用を目的としており、EN 50689:2021 に準拠しています。

クラス 1 民生用レーザー製品

EN 50689:2021

著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© 著作権 2026

免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にはないものとします。

商標認識

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、世界中の他国で登録され、あるいは登録申請中になっています。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

DLP®、DLP Link および DLP ロゴは、Texas Instruments の登録商標です。BrilliantColor™ は、Texas Instruments の商標です。

本書に記載されているその他すべての製品名はそれぞれの所有者の財産であり、認知されています。

FCC

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限は、居住地において有害な干渉からの適切な保護を提供するために設定されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかし、干渉が個々の設置において発生しないと保証することはできません。本装置の電源を切ったり入れたりすることにより、本装置がラジオやテレビ受信に有害な干渉をもたらしていることが確認できる場合は、下記の手順で改善を試みてください：

- 受信アンテナの再設定又は移動。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続とは異なる回路のコンセントを本装置へ接続。
- 販売代理店又は資格のある無線/テレビ技術者へのお問い合わせ。

注意: シールドケーブル

その他コンピューターデバイスへの全ての接続は、FCC 規則を遵守するために、シールドケーブルを必ず使用して行ってください。

注意事項

本装置に対しメーカーが明確に認定していない変更や修正を加えると、連邦通信委員会で許可されているユーザー権限が無効になることがあります。

- 1.本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。
- 2.本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

- EMC 指令 2014/30/EU (修正案を含む)
- 低電圧指令 2014/35/EU
- RED 2014/53/EU (製品に RF 機能が搭載されている場合)

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな環境を保護するために、リサイクルしてください。

Optoma

DLP projector 投影机 投影机

Regulatory No. DA20H03

Input / 输入電壓 輸入電壓 19.5V ~ 232A

Power Consumption / 消耗電力 100W-600W

UK PC:

Optoma Europe Ltd

Unit 10, Avenue Road, The Pavilions Building, 200 Westfield
 London W12 8PU, England, United Kingdom

US PC:

Optoma America, Inc.

Corporate Drive B10, 1362 SW Avenue, The Pavilions

Optoma Technology, Inc.

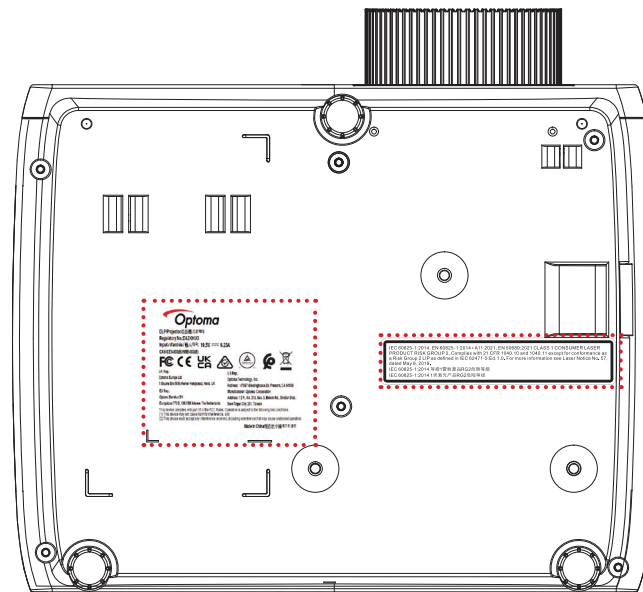
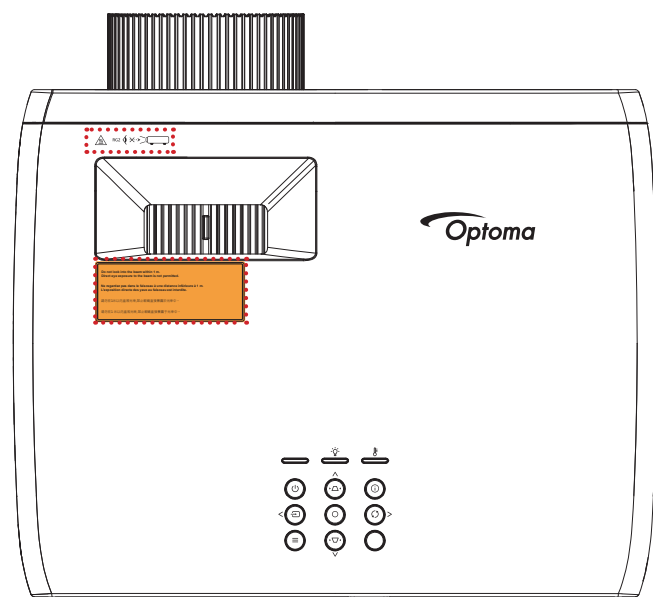
Address : 4790 Westgate Dr, Fremont, CA 94538

Manufacturer / 製造商

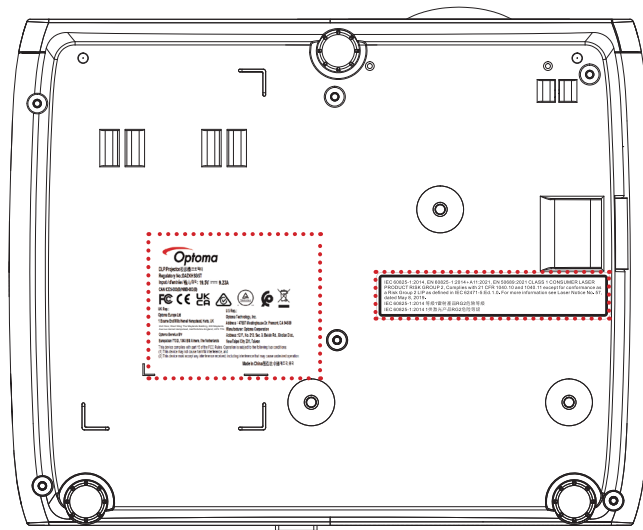
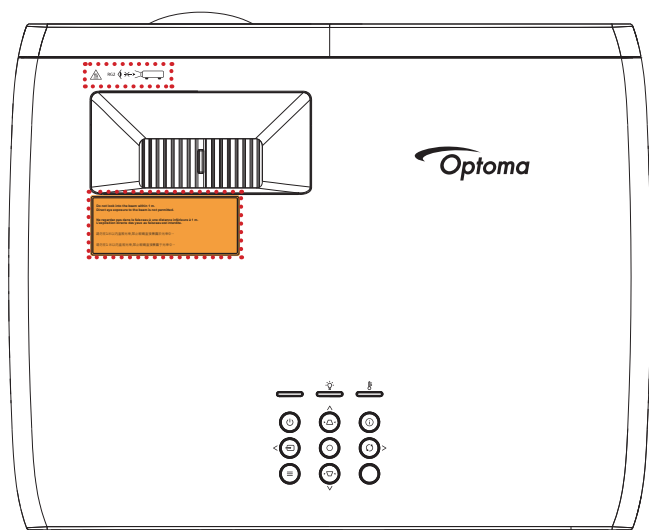
Address : 151, 215, C, Babin Rd., Xinhai Dist.,
 New Taipei City, Taiwan

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
 (1) This device may not cause harmful interference, and
 (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

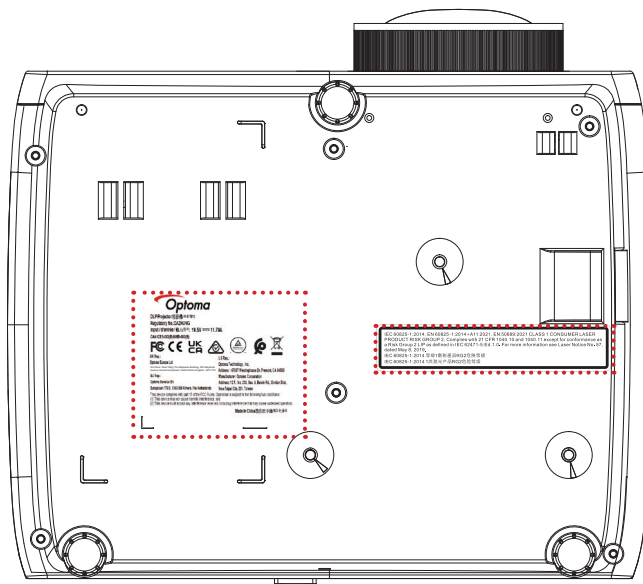
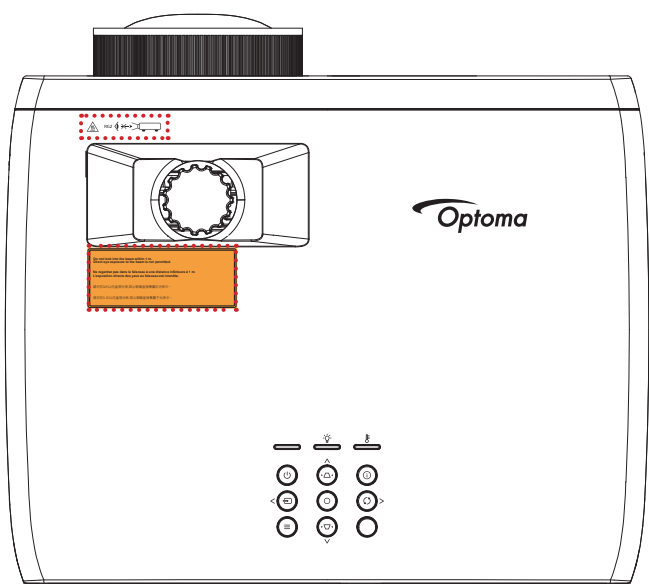
Made in China 中國製造 中國製造 中國製造



短焦点モデル



レンズシフトモデル



注: 電源、電力定格、製品情報については、製品底面のラベルを参照してください。



レンズの清掃

- レンズを清掃する前に、必ず、プロジェクターの電源を切り、電源コードを切断し、完全に冷却させてください。
- 埃を取り除くために、圧縮空気タンクを使用してください。

レンズ清掃用の特殊布を使用し、レンズを優しく拭いてください。レンズを指で触らないでください。

- レンズの清掃に、アルカリ性/酸性の溶剤またはアルコールなどの揮発性の溶剤を使用しないでください。清掃処理により、レンズが損傷した場合、保証の対象とはなりません。



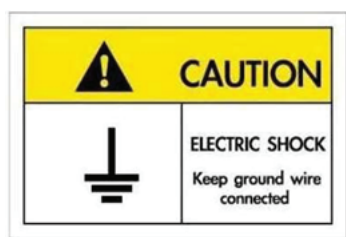
警告: レンズから埃または汚れを取り除くために、可燃性ガスを含むスプレーを使用しないでください。プロジェクター内部の過度の熱より、火災が発生する可能性があります。



警告: レンズ表面のフィルムが剥がれる可能性がありますので、プロジェクターがウォームアップ中は、レンズを清掃しないでください。



警告: 硬い物でレンズを拭いたり、叩いたりしないでください。



感電を防止するため、装置およびその周辺装置を適切に接地（アース）してください。

はじめに

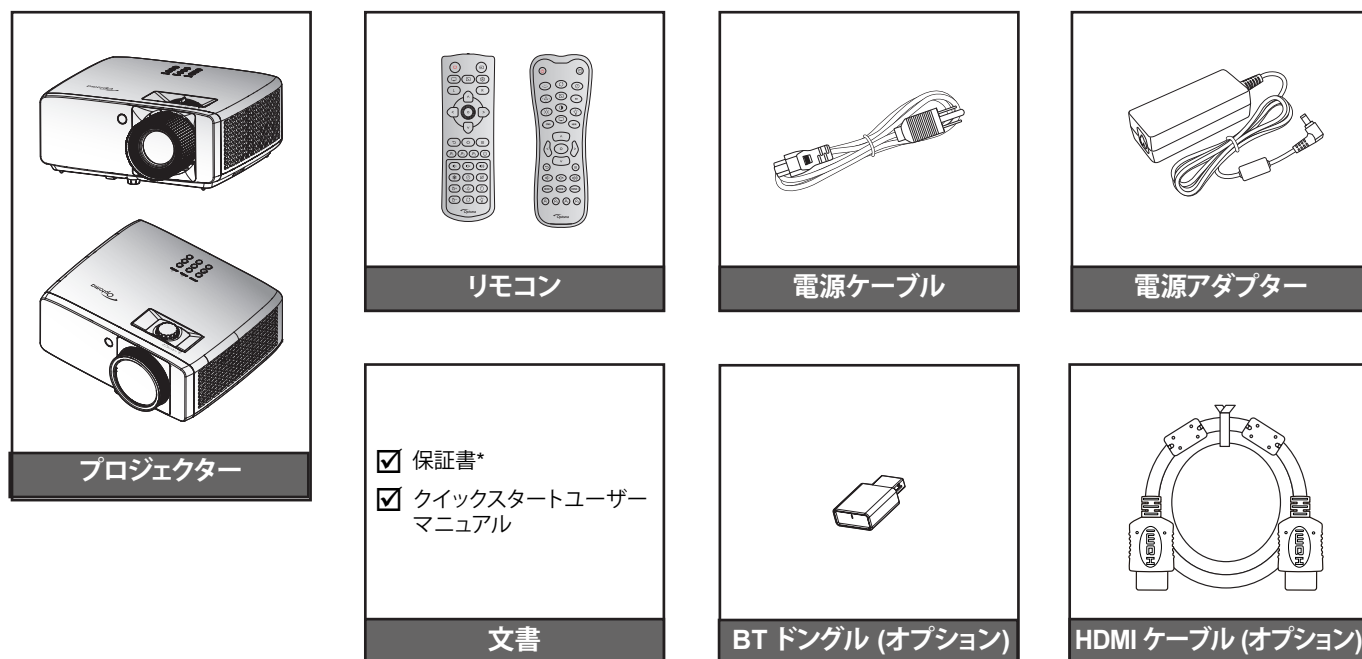
Optoma レーザープロジェクターをお買い上げいただきありがとうございます。機能の完全なリストについては、当社の Web サイトの製品ページにアクセスしてください。ここでは、FAQ の追加情報やドキュメントも掲載されています。

パッケージの内容

慎重に箱から取り出し、下記に記載されている標準付属品がすべて揃っていることを確認してください。オプションの付属品については、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

標準アクセサリ



注:

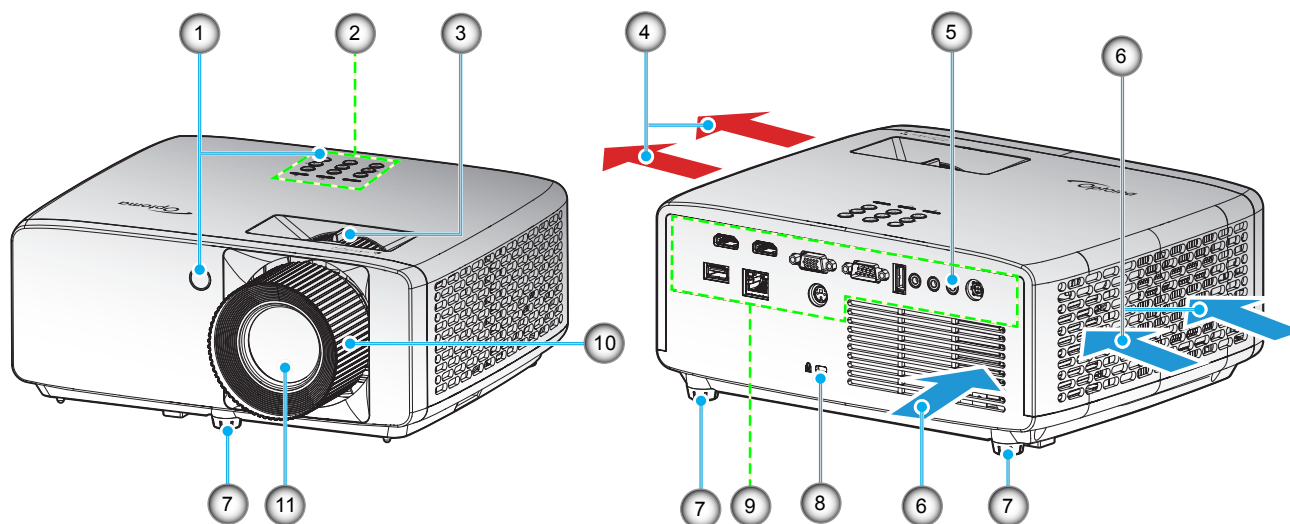
- *保証情報については、<https://www.optoma.com/support/download> にアクセスしてください
- 設定情報、ユーザーマニュアル、保証情報、製品の更新にアクセスするには、QR コードをスキャンするか、次の URL にアクセスしてください。
<https://www.optoma.com/support/download>



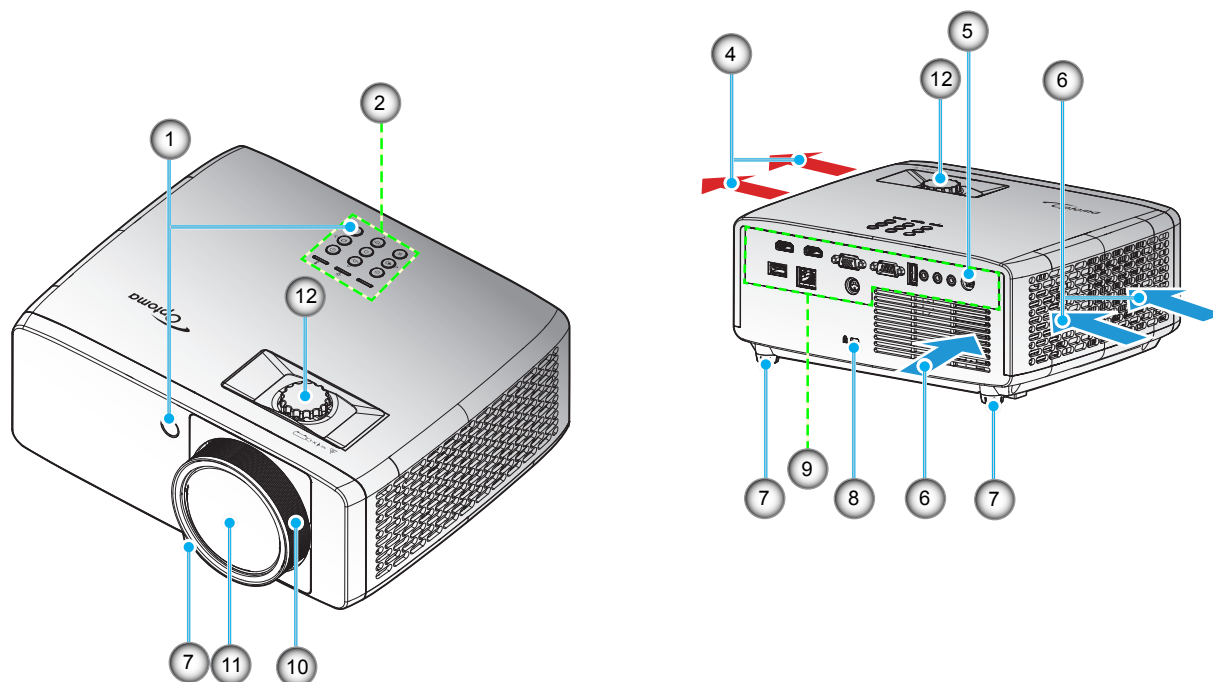
はじめに

製品の各部名称

標準モデル



短焦点モデル



はじめに

注:

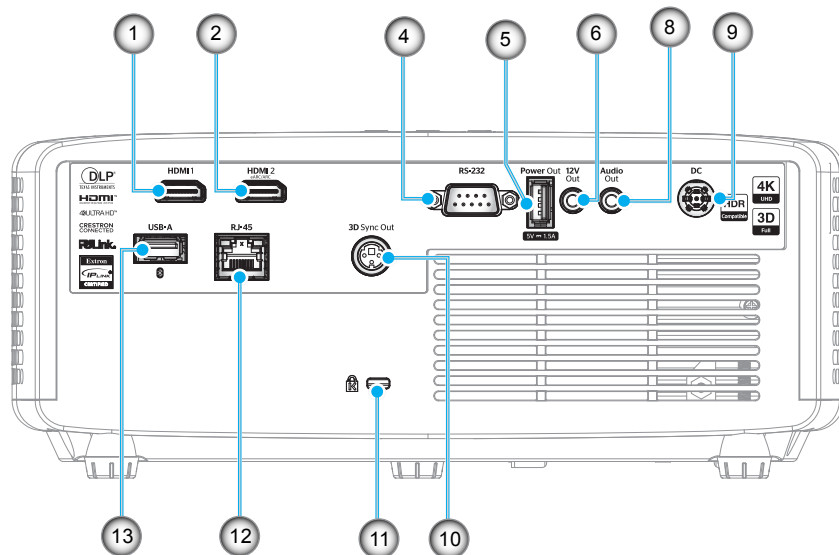
- プロジェクターの吸気口または排気口を塞がないでください。
- プロジェクターを閉じられた空間で操作するときは、吸気口および排気口を少なくとも 30 cm 隙間をあけてください。

番号	項目	番号	項目
1.	赤外線レシーバー	7.	チルト調整フット
2.	キーパッド	8.	Kensington™ ロックポート
3.	ズームレバー	9.	入/出力
4.	換気 (排気口)	10.	フォーカス リング
5.	DC ジャック	11.	レンズ
6.	換気 (吸気口)	12.	レンズシフト

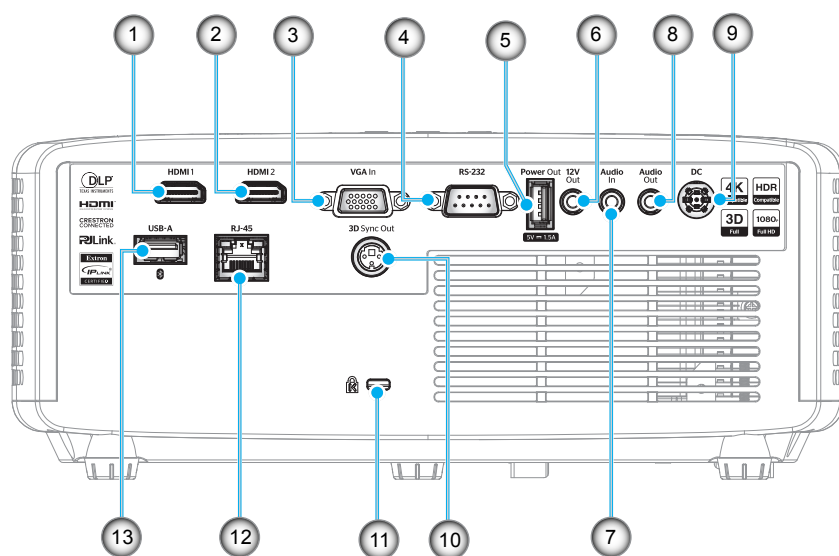
はじめに

接続

4K モデル



WXGA/1080P モデル



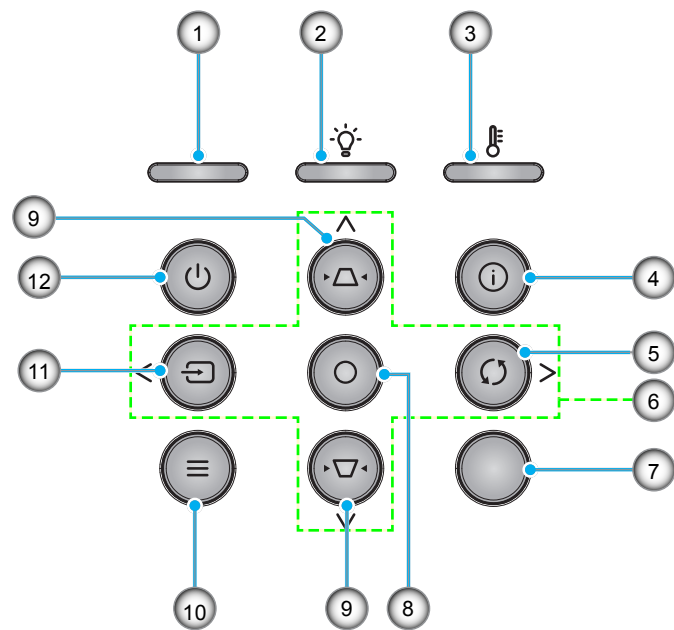
番号	項目
1.	HDMI 入力 1 端子
2.	HDMI 入力 2 端子
3.	VGA 入力端子
4.	RS-232 端子
5.	USB 出力 (5V/1.5A) コネクタ
6.	12V 出力端子
7.	オーディオ入力端子

番号	項目
8.	オーディオ出力端子
9.	DC ジャック
10.	3D 同期アウト端子
11.	Kensington™ ロックポート
12.	RJ-45 端子
13.	USB Type-A コネクタ

注: 使用可能な I/O ポートはモデルによって異なります。

はじめに

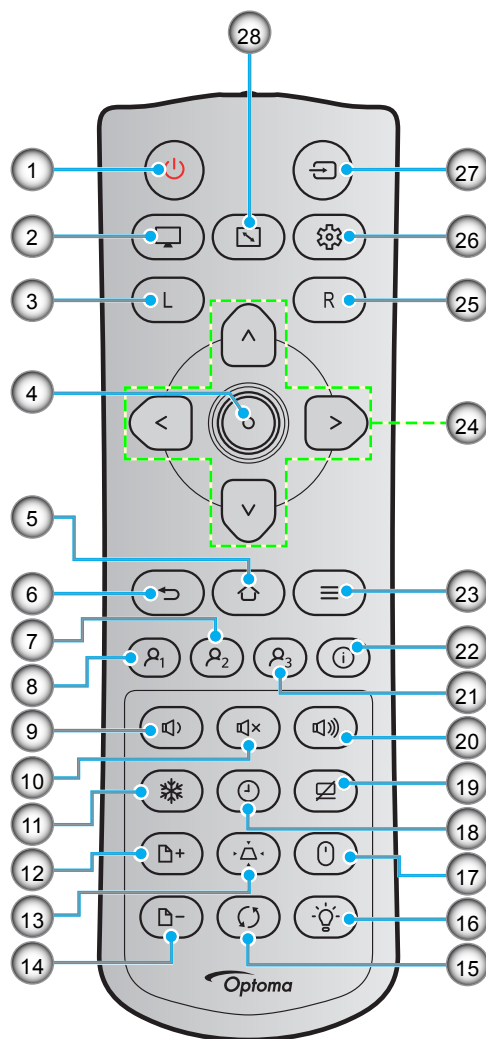
キーパッド



番号	項目	番号	項目
1.	電源 LED	7.	IR レシーバー
2.	ランプ LED	8.	入力する
3.	温度 LED	9.	キーストーン補正
4.	情報	10.	メニュー
5.	再同期	11.	ソース
6.	4 方向選択キー	12.	消費電力

はじめに

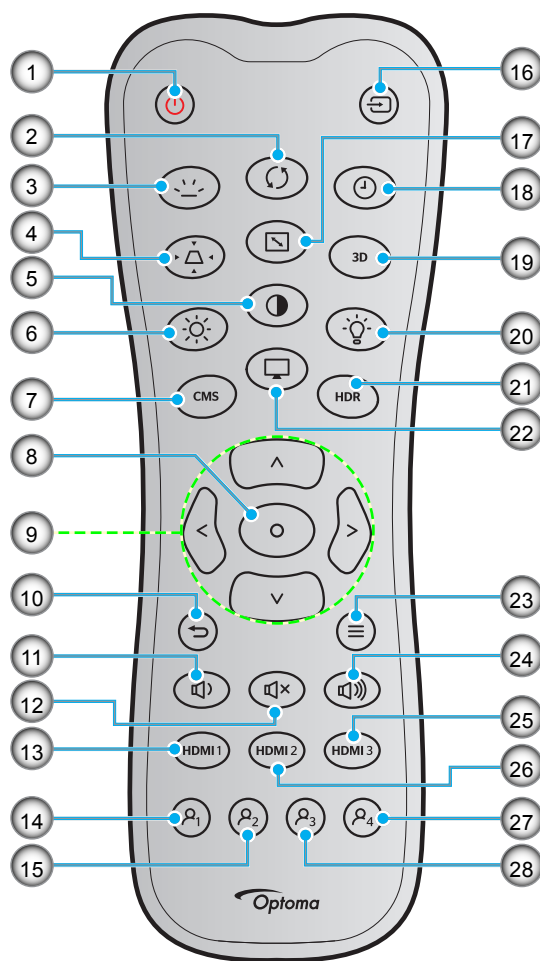
リモコン



番号	項目	番号	項目
1.	消費電力	15.	再同期
2.	ディスプレイモード	16.	光源モード
3.	マウスの左クリック	17.	マウス
4.	入力する	18.	スリープタイマー
5.	ホーム	19.	AV 消音
6.	戻る	20.	音量 +
7.	ユーザー 2 (割り当て可能)	21.	ユーザー 3 (割り当て可能)
8.	ユーザー 1 (割り当て可能)	22.	情報
9.	音量 -	23.	メニュー
10.	ミュート	24.	4 方向選択キー
11.	フリーズ	25.	マウスの右クリック
12.	Page Up	26.	設定メニュー
13.	キーストン	27.	ソース
14.	Page Down	28.	アスペクト比

注: これらの機能をサポートしていないモデルの場合、一部のキーが機能しないことがあります。

はじめに



番号	項目
1.	パワーオン
2.	再同期
3.	バックライト
4.	キーストン
5.	コントラスト
6.	輝度
7.	CMS
8.	入力する
9.	4 方向選択キー
10.	戻る
11.	音量 -
12.	ミュート
13.	HDMI1
14.	ユーザー1 (割り当て可能)

番号	項目
15.	ユーザー2 (割り当て可能)
16.	ソース
17.	アスペクト比
18.	スリープタイマー
19.	3D メニューオン/オフ (未サポート)
20.	光源モード
21.	HDR
22.	ディスプレイモード
23.	メニュー
24.	音量 +
25.	HDMI3 (未サポート)
26.	HDMI2
27.	ユーザー4 (割り当て可能)
28.	ユーザー3 (割り当て可能)

注:

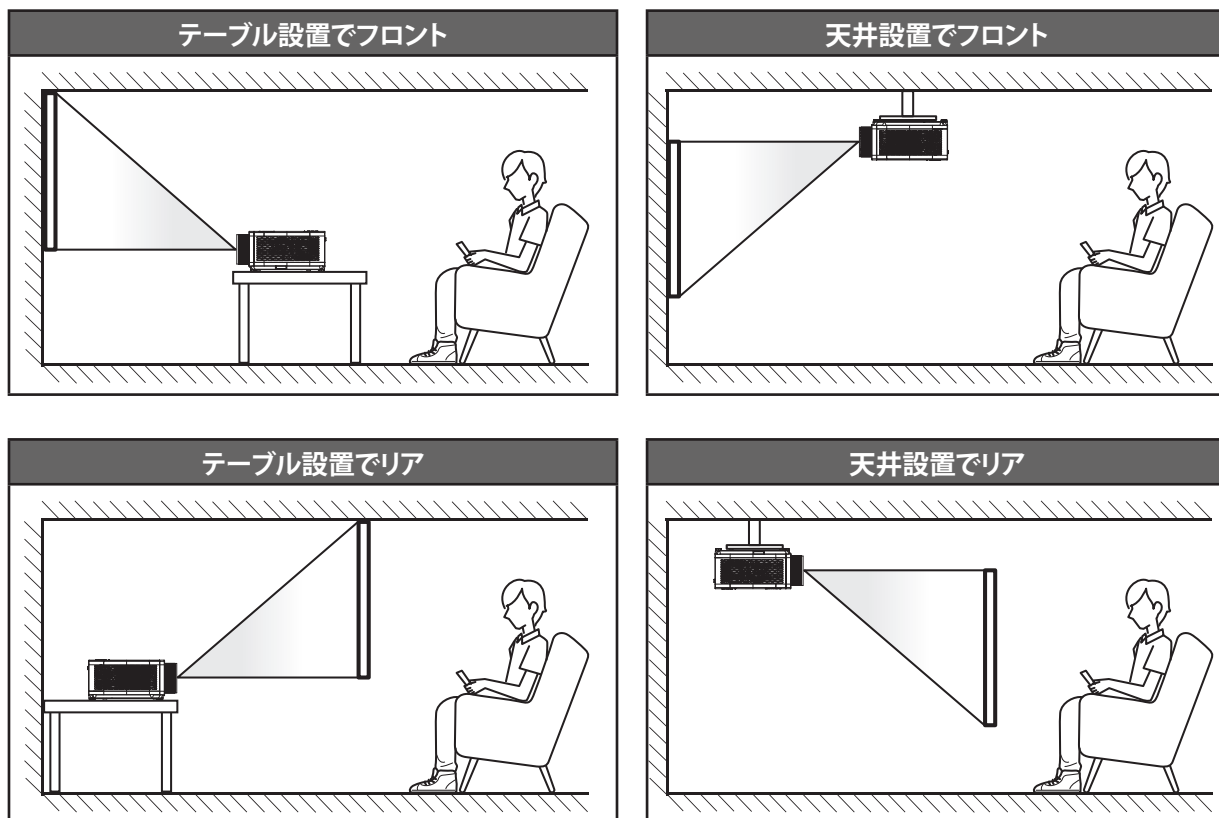
- 実際のリモコンは、地域により変わることがあります。
- これらの機能をサポートしていないモデルの場合、一部のキーが機能しないことがあります。

設定と設置

プロジェクターを設置する

このプロジェクターは設計上、4 つの設置方法のいずれかを選んで設置できます。

部屋の設計や個人の好みに合わせて設置方法を決めてください。スクリーンの大きさと位置、コンセントの場所、プロジェクターとその他の機材の位置と間の距離を考慮します。



プロジェクターは平らな場所に置き、スクリーンに対して 90 度/垂直にします。

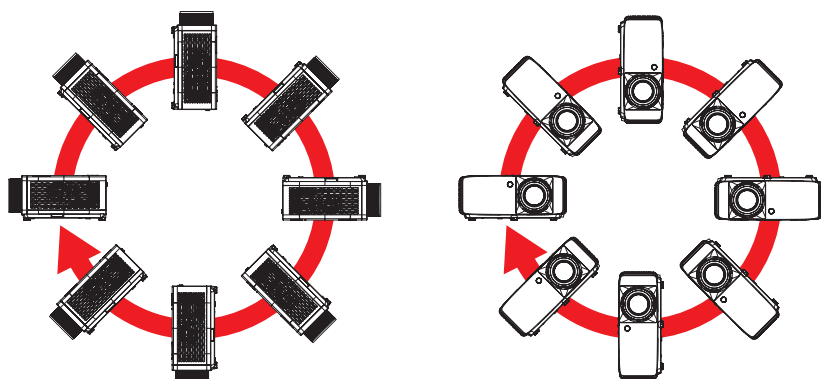
- 特定のスクリーンサイズに対してプロジェクターの位置を決定する方法については、72 ～ 73 ページの距離表を参照してください。
- 特定の距離に対してスクリーンサイズを決定する方法については、72 ～ 73 ページの距離表を参照してください。

注: プロジェクターとスクリーンの間の距離が離れると、投射される画像がそれだけ大きくなり、垂直オフセットも比例して大きくなります。

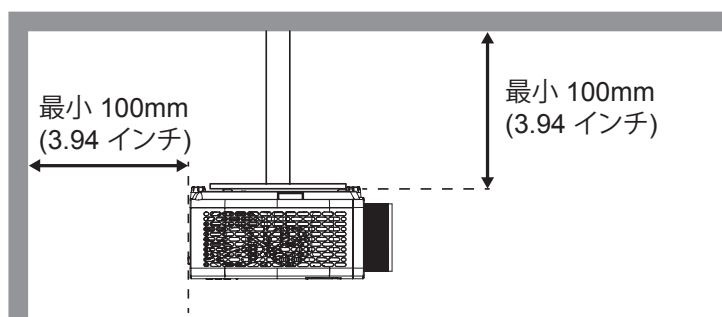
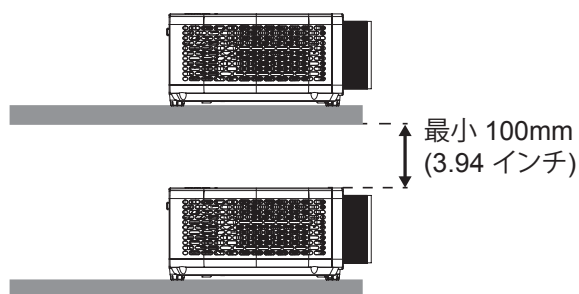
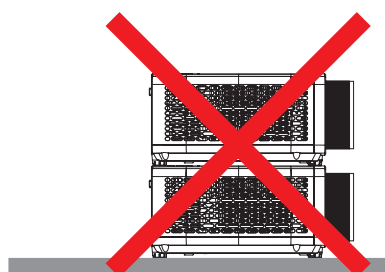
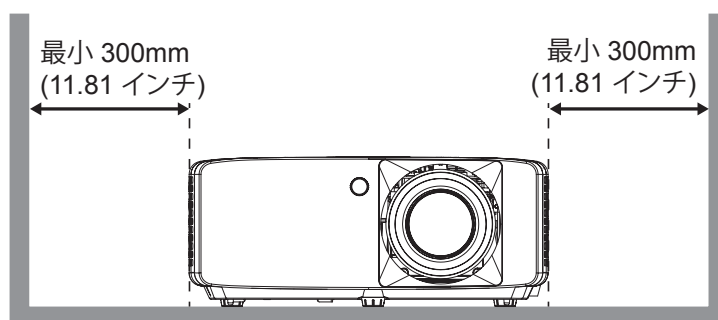
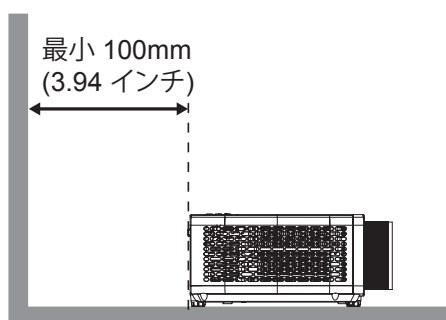
設定と設置

プロジェクターの取り付けに関する注意

- 360° の自由方向操作



- 排気口の周囲に少なくとも 30 cm のスペースを確保してください。



- 吸気口が排気口からの熱い空気を取り込まないようにしてください。
- 密閉された空間でプロジェクターを操作する場合は、プロジェクターが動作している間は、筐体内の周囲温度が動作温度を超えないようにし、吸気口と排気口に障害物がないようにしてください。
- エンクロージャの温度が許容動作温度範囲であっても、デバイスがシャットダウンする可能性があるため、プロジェクターが排気を取り込まないよう、すべてのエンクロージャは認定熱評価に合格する必要があります。

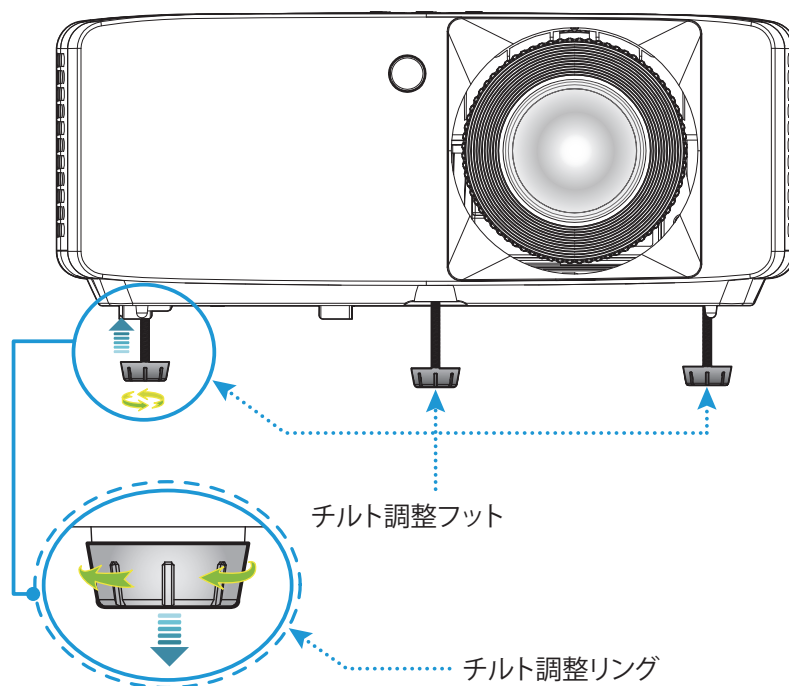
設定と設置

投影画像の調整

画像の高さ

本プロジェクターには、投影映像の高さを調整するためのチルト調整フットがあります。

1. プロジェクターの底面の変更したい調整フットを探します。
2. 調整フットを時計方向/反時計方向に回してプロジェクターを上げ下げします。

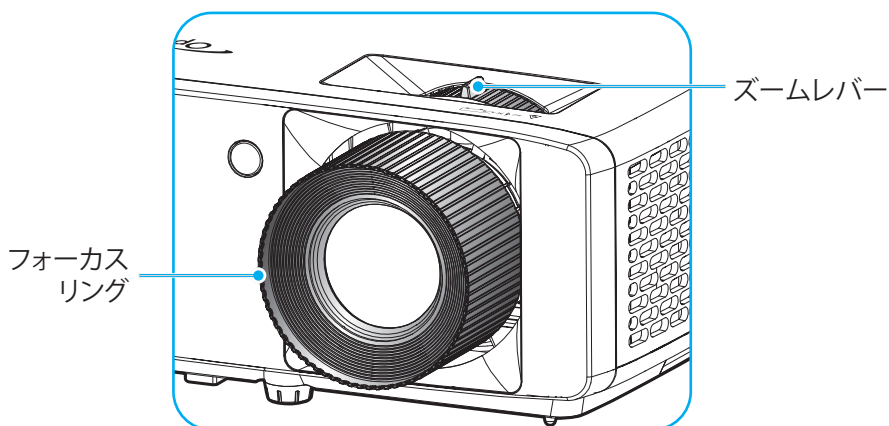


設定と設置

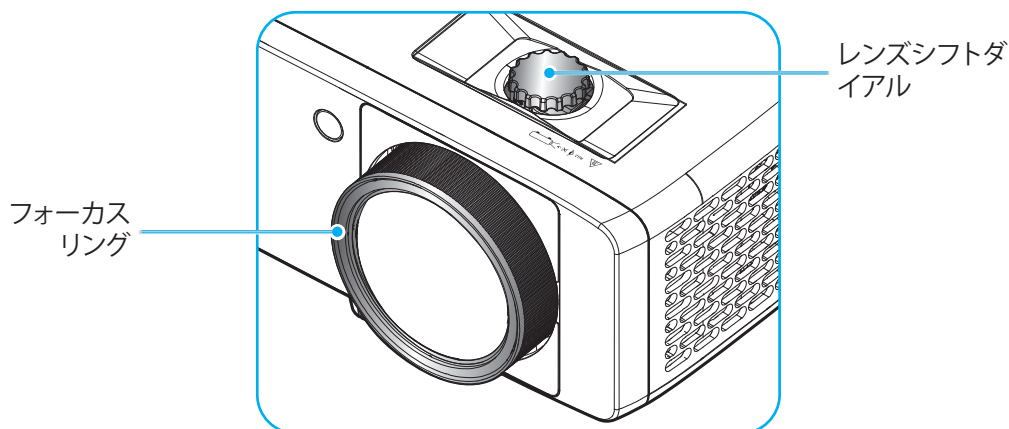
ズーム、レンズシフト、および、フォーカス

- 画像の大きさを調整するには、ズームレバーを時計方向または反時計方向に回し、投射される画像の大きくまたは小さくします。
- 画像の位置を調整するには、レンズシフトダイヤルを時計方向または反時計方向に回し、投射される画像の位置を水平方向または垂直方向に調整します。
- フォーカスを調整するには、画像が鮮明になり、文字が読めるようになるまでフォーカスリングを時計方向または反時計方向に回します。

WXGA/1080P モデル



短焦点モデル



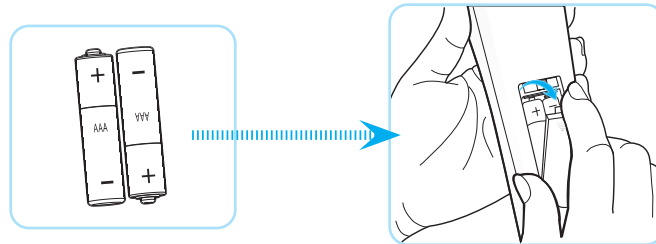
設定と設置

リモート設定

電池の取り付け/交換

リモコンには単 4 電池 2 本が付属しています。

1. リモコンの背面にある電池カバーを外します。
2. 図のように単 4 電池をバッテリーコンパートメントに挿入します。
3. リモコンのカバーを戻します。



注: 交換には同じ電池か同種の電池のみをご利用ください。

注意事項: 安全な操作を保証するため、以下の注意事項を遵守してください。

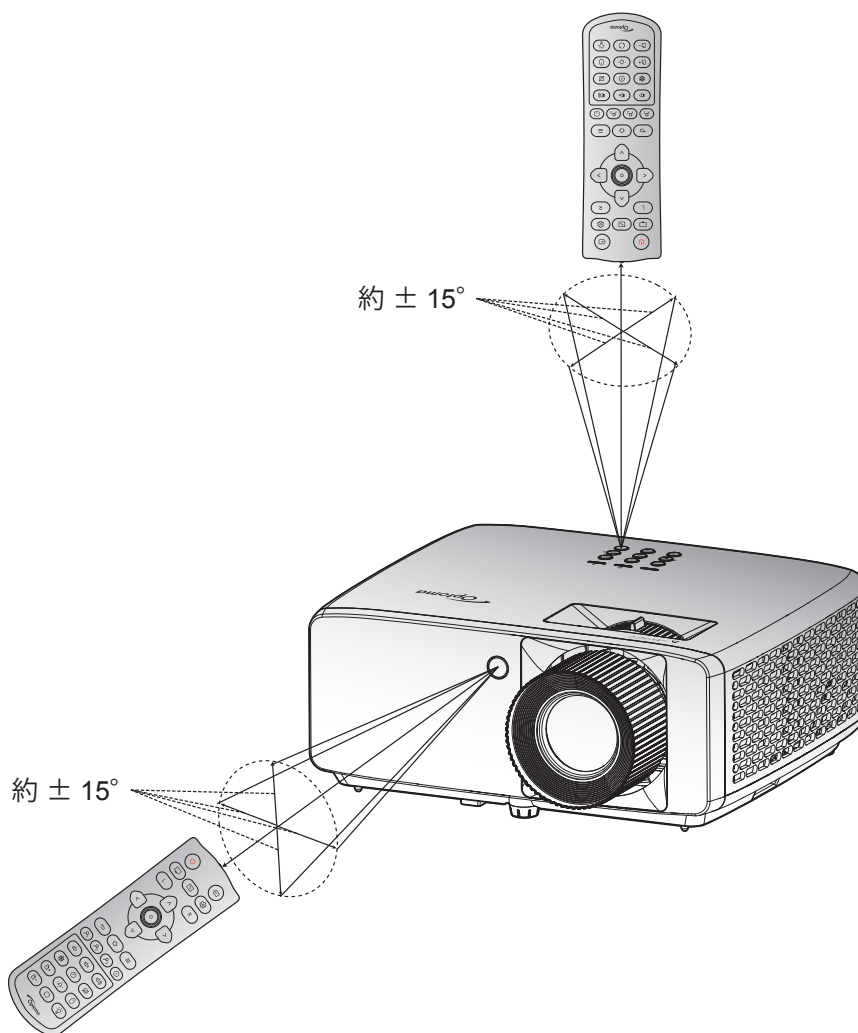
- 間違ったタイプのバッテリーに交換すると、安全装置が無効になる可能性があります (単 4 サイズのバッテリータイプに交換します)。
- バッテリーを火や高温のオープンに廃棄したり、バッテリーを機械的に押しつぶしたり切断したりすると、爆発が起こる可能性があります。
- バッテリーを周囲温度が非常に高い環境に放置すると、爆発や可燃性の液体やガスが漏れる可能性があります。
- バッテリーを極めて低い気圧に曝すと、爆発または可燃性の液体または気体の漏れを引き起こす可能性があります。
- 古い電池と新しい電池を混在させない。古い電池と新しい電池を混在させると、新しい電池の寿命が短くなったり、古い電池から化学物質漏れが起こる恐れがあります。
- 使い切った電池はすぐに外してください。バッテリーから漏れた化学物質が皮膚に接触すると、かぶれを引き起こす可能性があります。化学物質漏れを発見した場合は、布で拭きとってください。
- 本製品に付属の電池は、保管状態により予想寿命が短いことがあります。
- リモコンを長期間使用しない場合は、化学物質の漏れの危険を減らすために電池を取り外してください。

設定と設置

有効範囲

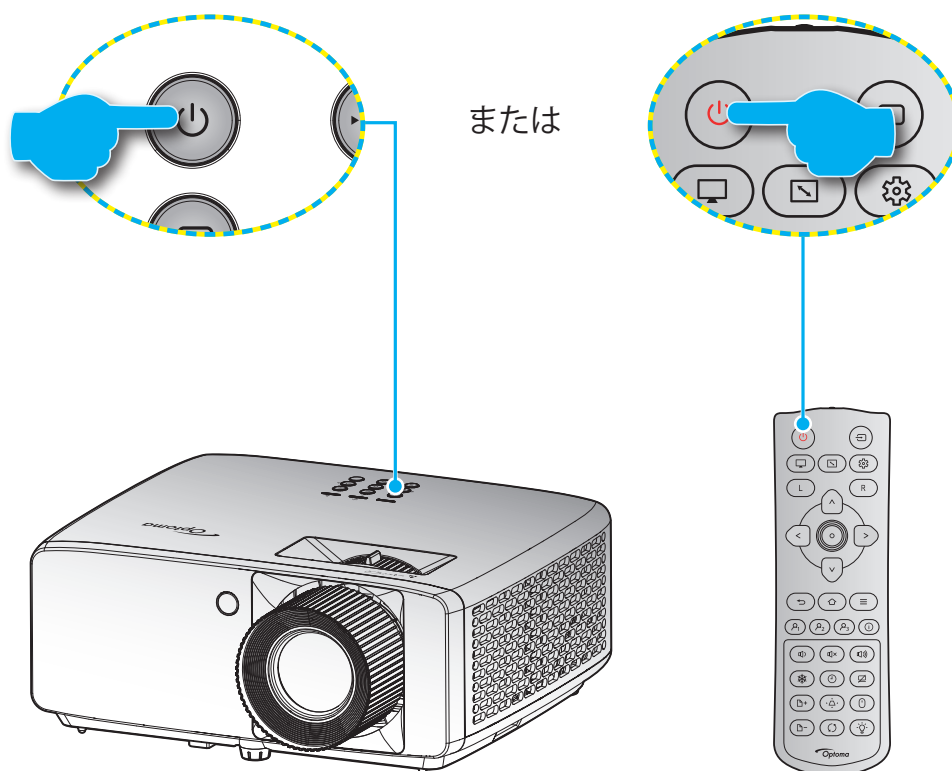
赤外線 (IR) リモコンセンサーは、プロジェクターの上面と前面にあります。リモコンが正しく機能するように、プロジェクターの IR リモコン センサーに対して 30 度の角度でリモコンが保持されていることを確認してください。リモコンとセンサーの間の距離は 6 メートル (19.7 フィート) 以内にする必要があります。

- リモコンとプロジェクターの IR センサーの間に赤外線ビームを遮断するような障害物がないことを確認します。
- リモコンの IR 伝送装置に太陽や蛍光灯の光を直接当てないでください。
- リモコンは蛍光灯から 2 メートル以上離さないと誤作動が起こることがあります。
- リモコンがインバータータイプの蛍光灯に近いと、動作しないことがあります。
- リモコンとプロジェクターの距離が非常に近い場合、リモコンが動作しないことがあります。



プロジェクターを使用する

プロジェクターの電源を入れる/切る



パワーオン

1. 電源コードと信号/ソースケーブルをしっかりと接続します。正しく接続されると、電源 LED が赤く点灯します。
2. プロジェクターのキーパッドの [⏻] またはリモコンの [⏻] を押し、プロジェクターの電源を入れます。
3. 起動画面が約 10 秒後に表示され、電源 LED が青色に点滅します。

注: 初めてプロジェクターの電源を入れると、使用言語、投射方向、その他の設定を選択するように求められます。

プロジェクターを使用する

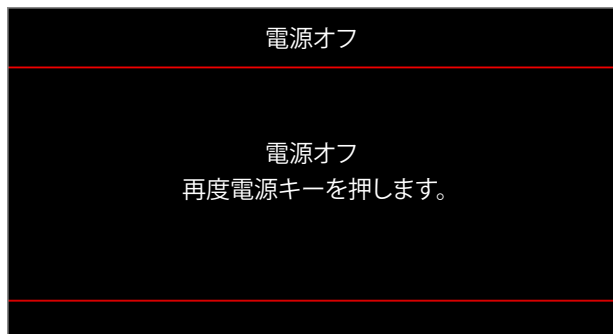
電源オフ

1. プロジェクターのキーパッドの [⏻] またはリモコンの [⏻] を押し、プロジェクターの電源を切ります。
2. 次のメッセージが表示されます。

4K モデル:



1080P モデル:



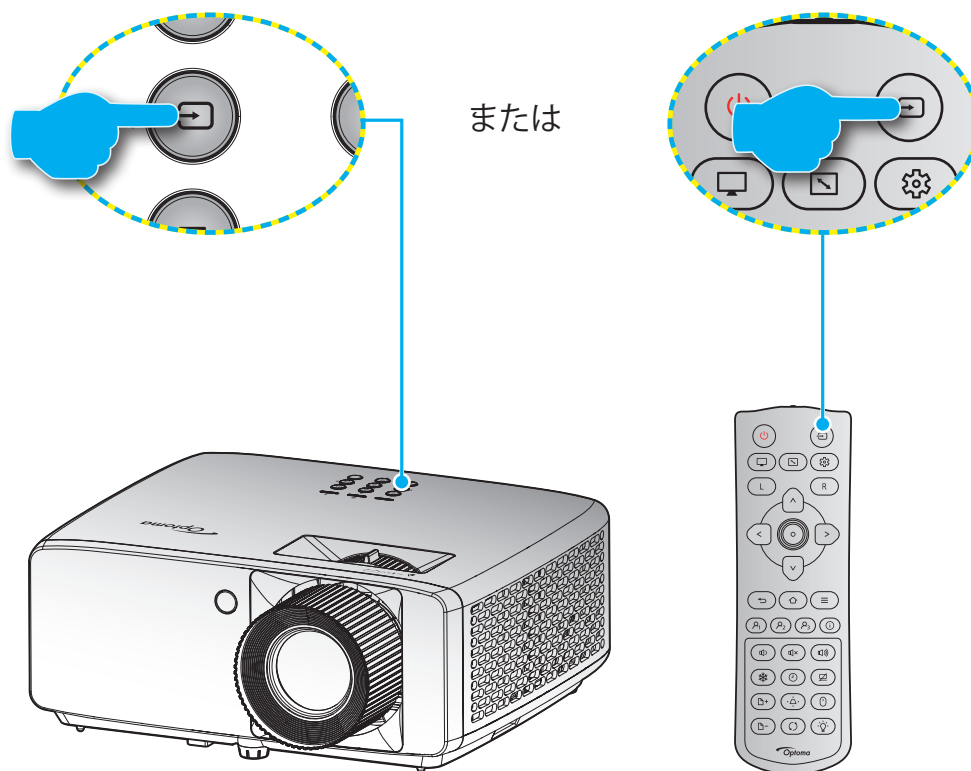
3. [⏻/⏻] ボタンを再び押して確認します。ボタンを押さない場合、15 秒後にメッセージが消えます。2 回目に [⏻/⏻] ボタンを押すと、プロジェクターはシャットダウンします。
4. 冷却ファンは約 10 秒間作動し続けて冷却を行うと、電源 LED が青色に点滅します。電源 LED が赤色に点灯すると、プロジェクターはスタンバイモードに入っています。プロジェクターの電源を再び入れる場合、冷却サイクルを終了し、スタンバイモードに入るまで待つ必要があります。プロジェクターがスタンバイモードに入ったら、[⏻/⏻] ボタンを押すだけでプロジェクターの電源が再び入ります。
5. 電源コードをコンセントとプロジェクターから抜きます。

注: 電源を切った直後にプロジェクターの電源を入れる行為は推奨されません。

プロジェクターを使用する

入力ソースを選択する

スクリーンに表示する接続ソース (コンピューター、ノート パソコン、ビデオ プレーヤーなど) の電源を入れます。プロジェクターは、ソースを自動的に検出します。複数のソースが接続されている場合、プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの [≡] ボタンを押し、入力を選択します。

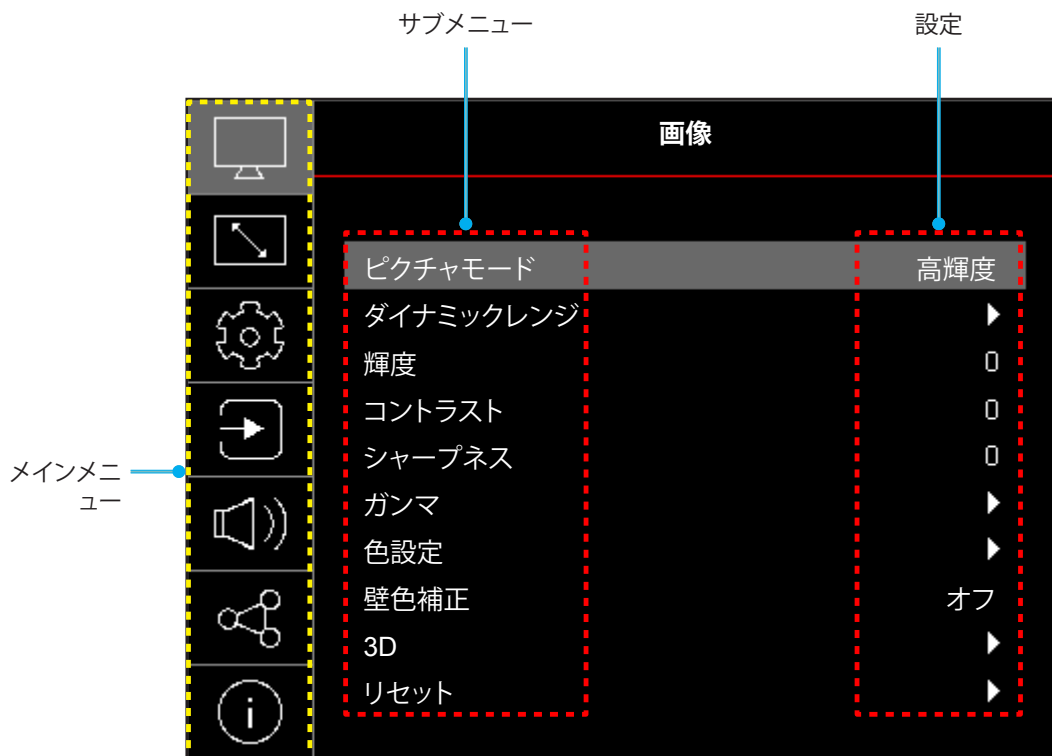


プロジェクターを使用する

メニューナビゲーションと機能

本プロジェクターでは、多言語対応オンスクリーンメニューを使って、画像調整やさまざまな設定の変更を行うことができます。プロジェクターは、ソースを自動的に検出します。

1. OSDメニューを開くには、プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの **≡** ボタンを押します。
2. OSDが表示されたら、**▲/▼** キーを使ってメインメニューの任意の項目を選択します。特定のページを選択し、リモコンの **[○]** ボタンを押して、サブメニューに進みます。
3. **</>** キーを使って、サブメニューで希望のアイテムを選択し、**[○]** ボタンを押して、詳細設定を表示します。**▲/▼/</>** キーを使用して設定を調整します。
4. サブメニューから次に調整したい項目を選択し、上記手順と同様に設定を調整します。
5. **[○]** ボタンを押すと設定が確定し、スクリーンはメインメニューに戻ります。
6. 終了するには、もう一度 **[≡]** ボタンを押します。オンスクリーンメニューが終了し、プロジェクターは自動的に新しい設定を保存します。



プロジェクターを使用する

OSD メニューツリー

注: OSD メニューツリーの項目と機能は、モデルおよび地域によって異なります。Optoma は、通知なしに製品の性能を向上させるために、項目を追加または削除する権利を留保します。

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	値
画像	ピクチャモード			[信号なし]
				鮮明
				高輝度
				HDR (WXGA モデルでは利用できません)
				HLG (WXGA モデルでは利用できません)
				シネマ
				ゲーム
				スポーツ (WXGA モデルでは利用できません)
				リファレンス
				DICOM SIM.
				3D
				ゴルフ
				ISF 昼
				ISF 夜
				ISF 3D
	ダイナミックレンジ	HDR / HLG (WXGA モデルでは利用できません)		オフ
		HDR 輝度 (1080P モデルでは利用できません)		自動
				0 ~ 10
	輝度			-50 ~ 50
	コントラスト			-50 ~ 50
	シャープネス			1 ~ 15
	ガンマ			フィルム
				グラフィック
				1.8
				2.0
				2.2
	色設定			2.4
		カラー		-50 ~ 50
		色あい		-50 ~ 50
		BrilliantColor™		1 ~ 10
		色温度		低
				Standard
				高
				冷色

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	値
画像	色設定	CMS	カラー	白 /赤/緑/青/シアン/マゼンタ/黄
			色あい	-50 ~ 50
			彩度	-50 ~ 50
			ゲイン	-50 ~ 50
			リセット	いいえ
				はい
			戻ります。	
		カラースペース		RGB(0~255)
				RGB(16~235)
				RGB (4K モデルでは利用できません)
				YUV
	壁色補正	ダイナミックブラック		オフ
				オン
				オフ
				黒板
				ライトイエロー
				ライトグリーン
				ライトブルー
				ピンク
				Gray
	3D	3Dモード		オフ
				オン
		3D技術		DLPリンク
				3D 同期
		3D映像フォーマット		自動
				サイドバイサイド
				トップアンドボトム
				Frame Sequential
		3D同期反転		オフ
				オン
	リセット	リセット		キャンセル
				OK
ディスプレイ	投射位置			(アイコン) フロント
				(アイコン) リア
				(アイコン) Ceiling-Top
				(アイコン) Rear-Top
	光源モード	エコ		
		Constant Power		100% / 95% / 90% / 85% / 80% / 75% / 70% / 65% / 60% / 55% / 50%
	低レイテンシーモード (WXGA モデルでは利用 できません)			オフ
				オン

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	値
ディスプレイ	アスペクト			4:3
				16:9
				16:10
				1:1
				21:9 (WXGA および 1080P モデルでは利用できません)
				カスタム
	アスペクト比			4:3
				16:9
				16:10
				Full
				ネイティブ
				自動
	ジオメトリ補正	水平キーストン		-30 ~ 30 / -15~15 (短焦点モデルの場合)
		垂直キーストン		-30 ~ 30 / -15~15 (短焦点モデルの場合)
		四隅		
		5 x 5ワープ (WXGA および 1080P モデルでは利用できません)		
		リセット		
	デジタルズーム			-5 ~ 25
	画像シフト	 H		-100 ~ 100
		 V		-100 ~ 100
	デジタルレンズシフト	 H		
		 V		
	リセット			いいえ
				はい
	信号 (4K モデルでは利用できません)	自動		オフ
				オン
		周波数		-10 ~ 10
		位相		0 ~ 31
		水平位置		-5 ~ 5
	リセット	垂直位置		-5 ~ 5
				いいえ
				はい
設定	テストパターン			オフ
				緑色のグリッド
				マゼンタのグリッド
				白グリッド
				白

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	値
設定	言語			English
				عربي
				Čeština
				Dansk
				Nederlands
				فارسی
				Suomi
				Français
				Deutsch
				ελληνικά
				Magyar
				Bahasa Indonesia
				Italiano
				日本語
				한국어
				Norsk
				Polski
				Português
				Română
				Русский
				簡体中文
				Español
				Svenska
				ไทย
				繁體中文
				Türkçe
				Tiếng Việt
	メニュー設定	メニュー位置		(アイコン) 左上
				(アイコン) 右上
				(アイコン) 中央
				(アイコン) 左下
				(アイコン) 右下
		メニュータイマー		オフ
				5秒
				10秒
				20秒
				30秒
		信号表示		オフ
				オン
	高地モード			オフ
				オン

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	値
設定	電源設定	電源検知オートパワーオン		オフ
				オン
		信号検知オートパワーオン		オフ
				オン
		自動電源オフ(分)		0 ~ 180 (1 分の増分)
		スリープタイマー (分)		0 ~ 990 (30 分の増分)
				いいえ/はい
		電源モード(スタンバイ)		エコ
				アクティブ
				Active (20 mins)
		12Vトリガ		オフ
				オン
	セキュリティ	セキュリティ		オフ
				オン
		セキュリティタイマー		月
				日
				時
		パスワードの変更		
	起動画面			デフォルト
				ニュートラル
	背景色			なし
				青
				赤
				緑
				Gray
				ロゴ
	システム更新	自動		オフ
				オン
		更新します。		オフ / オン (ダイアログ ボックス)
	リセット	OSDをリセット		キャンセル
				OK
		初期状態にリセット		キャンセル
				OK
入力	オートソース			オフ
				オン
	自動入力切り替え			オフ
				オン
	HDMI CEC設定	HDMI Link		オフ
				オン
		モニター連動		いいえ
				はい
		電源オン設定		双方向設定
				PJ --> デバイス
				デバイス --> PJ
		電源オフ設定		オフ
				オン

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	値
入力	クイック検索			オフ
				オン
	リセット			いいえ
				はい
	入力ソース (4K モデルでは利用できません)			HDMI 1
				HDMI 2
				VGA (モデルでは利用できません)
オーディオ	音量			0 ~ 100
	ミュート			オフ
				オン
	デジタル出力形式 (WXGA および 1080P モデルでは利用できません)			Bitstream/PCM
	リセット			いいえ
				はい
コントロール	デバイスID			0 ~ 99
	リモコン設定	リモコン受光設定		オフ
				オン
		ユーザー1		HDMI 1/HDMI 2/テストパターン/ 輝度/コントラスト/ スリープタイマー/ カラーマッチング/色温度/ ガンマ/ 設置モード/ 光源の設定/ ズーム/ フリーズ [モデルによって異なります]
		ユーザー2		HDMI 1/HDMI 2/テストパターン/ 輝度/コントラスト/ スリープタイマー/ カラーマッチング/色温度/ ガンマ/ 設置モード/ 光源の設定/ ズーム/ フリーズ [モデルによって異なります]
		ユーザー3		HDMI 1/HDMI 2/テストパターン/ 輝度/コントラスト/ スリープタイマー/ カラーマッチング/色温度/ ガンマ/ 設置モード/ 光源の設定/ ズーム/ フリーズ [モデルによって異なります]
		本体キー設定		オフ
				オン
	LAN	ネットワーク情報		(読み取り専用)
		MACアドレス		(読み取り専用)
		DHCP		オフ
				オン
		IPアドレス		192.168.0.100
		サブネットマスク		255.255.255.0
		ゲートウェイ		192.168.0.254
		DNS 1		192.168.0.51
		DNS 2		0.0.0.0

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	値		
コントロール	LAN	IPv6設定	IPv6	オフ オン		
			招待を送信しました	オン Manual		
			Temporary Address	オフ オン		
			Link Local	(読み取り専用)		
			IPアドレス	-----:-----:-----:-----:-----:----- -----:-----:-----:-----		
			Prefix Length	0～128		
			ゲートウェイ	-----:-----:-----:-----:----- -----:-----:-----:-----		
			DNS 1	-----:-----:-----:-----:----- -----:-----:-----:-----		
			DNS 2	-----:-----:-----:-----:----- -----:-----:-----:-----		
			リセット			
	コントロール	クレストロン		オン オフ		
			エクストロン	オン オフ		
		PJ Link		オン オフ		
			AMX デバイス検出		オン オフ	
		Telnet			オン オフ	
			HTTPS		オン オフ	
		BT Control			オン オフ	
			BT認証		オン オフ	
		OMS			オン オフ	
			リセット			いいえ/はい
		情報	制御			
			シリアル番号			
			ソース			
			カラー情報			
			Light Source Hours			
	ピクチャモード					
デバイスID				00 ～ 99		
光源モード						
OMS				ペアリング済み/ ペア解除済み		

プロジェクターを使用する

メインメニュー	サブメニュー	サブメニュー 2	サブメニュー 3	値
情報	FWバージョン	DDP		Cxx
		MCU		Mxx
		LAN		Lxx

注:

- 以下の OSD 設定の一部は利用できない場合があります。プロジェクター OSD を参照してください。
- 機能は、モデル定義により異なります。

プロジェクターを使用する

イメージメニュー

画像ピクチャモードメニュー

表示の好みに合わせて選択できる、事前定義されたディスプレイモードがいくつかあります。各モードは、幅広いコンテンツに対して優れた色性能を保証するために、専門のカラーチームによって微調整されています。

- **鮮明:** このモードでは、彩度と輝度のバランスがうまくとられます。ゲームプレー用にこのモードを選択してください。
- **高輝度:** このモードは、明るい部屋でプロジェクターを使用するなど、非常に高い輝度が必要な環境に適しています。
- **HDR /HLG:** ハイダイナミックレンジ (HDR)/Hybrid Log Gamma (HLG) コンテンツを復号し、表示し、REC.2020 色範囲で濃い黒、明るい白、映画のように鮮やかな色を再現します。このモードは、HDR/HLG が自動的に設定されている場合、自動的に有効になります (HDR/HLG コンテンツがプロジェクターに送信されます – 4K UHD Blu-ray、1080P/4K UHD HD/HLGR ゲーム、4K UHD ストリーミングビデオ)。HDR/HLG モードが有効なとき、他のディスプレイモード (映画や参照など) は選択できません。HDR/HLG は、他のディスプレイモードの色パフォーマンスを超える、非常に精密な色を再現するからです。
注: このオプションは WXGA モデルでは利用できません。
- **シネマ:** 映画鑑賞に最適なディテールと色のバランスを提供します。
- **ゲーム:** ビデオゲームをプレイするときに影の詳細を確認できるように、最大のコントラストと鮮やかな色にプロジェクタを最適化します。
- **スポーツ:** スポーツの再生を見たり、スポーツゲームをプレイしたりするためにプロジェクターを最適化します。
注: このオプションは WXGA モデルでは利用できません。
- **リファレンス:** このモードは、映画監督が意図したように、画像にできるだけ近い色を再現します。色、色温度、輝度、コントラスト、ガンマの設定はすべて Rec.709 の色域に設定されています。映画を見ているときに最も正確な色再現を行うには、このモードを選択します。
- **DICOM SIM.:** このモードは、医療訓練中のX線画像および走査画像の閲覧など、グレースケール画像の確認用に開発されました。
注: * このプロジェクターは、医療診断での使用には適していません。
- **3D:** 3D コンテンツを視聴するための最適化された設定。
注: 3D 効果を体験するには、互換性のある DLP Link 3D メガネを用意する必要があります。詳細については、3D セクションを参照してください。
- **ゴルフ:** ゴルフモードは、コントラストとコントラストを強化し、明るい青空、濃い影、そしてリアルなグリーンを備えた、実際のゴルフコースのような映像環境を再現します。
- **ISF昼:** 画像を完璧に校正できるように ISF Day モードで、また高いピクチャー品質で最適化します。
- **ISF夜:** 画像を完璧に校正できるように ISF Night モードで、また高いピクチャー品質で最適化します。
- **ISF 3D:** 画像を完璧に校正できるように ISF 3D モードで、また高いピクチャー品質で最適化します。

プロジェクターを使用する

画像ダイナミックレンジメニュー

HDR/HLG

4K Blu-ray プレーヤーおよびストリーミングデバイスからビデオを表示するとき、高ダイナミック範囲 (HDR)/Hybrid Log Gamma (HLG) 設定およびその効果を構成します。

- **オフ:** HDR/HLG 処理をオフに切り替えます。オフに設定すると、プロジェクターは HDR/HLG コンテンツを復号しません。
注: このオプションは WXGA モデルでは利用できません。
- **自動:** HDR/HLG 信号を自動検出します。
注: このオプションは WXGA モデルでは利用できません。

HDR 輝度

HDR コンテンツの明るさを調整します。この設定の影響はコンテンツによって異なります。設定を最大近くまたは最大に調整すると、画像の詳細が失われる可能性があります (コンテンツによって異なります)。

注: このオプションは 1080P モデルでは利用できません。

画像輝度メニュー

画像の輝度を調整します。

画像コントラストメニュー

コントラストは、画像や画像の最暗部 (黒) と最明部 (白) の差の度合いを調整します。

画像シャープネスメニュー

画像のシャープネスを調整します。

画像ガンマメニュー

ガンマカーブタイプを設定します。初期セットアップと微調整が完了したら、ガンマ調整ステップを利用して画像出力を最適化します。

- **フィルム:** ホームシアター用。
- **グラフィック:** PC/写真ソース用。
- **1.8/2.0/2.2/2.4:** 特定の PC/写真ソース用。

画像色設定メニュー

カラー

ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。

色あい

赤と緑のカラーバランスを調整します。

BrilliantColor™

新しいカラー処理アルゴリズムとエンハンスメントを利用して高い輝度を可能にしながら、画像に真の鮮やかなカラーを実現します。

色温度

低、Standard、高、または冷色から色温度を選択します。

プロジェクターを使用する

CMS

次のオプションを選択します：

- **カラー：** 画像の赤、緑、青、シアン、黄、マゼンタ、白レベルを調整します。
- **色あい：** 赤と緑のカラーバランスを調整します。
- **彩度：** ビデオ画像を、白黒から完全飽和色まで調整します。
- **ゲイン：** 選択したカラーの輝度を調整します。
- **リセット：** Colour Adjustment を工場出荷時デフォルト設定に戻します。
- **戻ります。**：色設定メニュー インターフェイスに戻ります。

カラースペース

以下から適切なカラーマトリックスタイプを選択します：[自動]、[RGB(0~255)]、[RGB(16~235)]、および[YUV]。

ダイナミックブラック

最適なコントラストパフォーマンスを発揮できるよう、画像の輝度を自動的に調整するために使用します。

画像壁色補正メニュー

スクリーンのない壁に投影するとき、投影される画像の色を調整するように設計されています。各モードは、優れた色性能を保証するために、専門のカラーチームによって微調整されています。

壁の色に合わせて選択できる、事前定義されたモードがいくつかあります。オフ、黒板、ライトイエロー、ライトグリーン、ライトブルー、ピンク、Gray から選択します。

注： 正確な色再現のために、スクリーンの使用をお勧めします。

画像 3D メニュー

注： このプロジェクターは、DLP リンク 3D ソリューションを備えた 3D 対応プロジェクターです。

- ビデオをお楽しみになる前に、3D メガネが DLP-Link 3D 用であることをご確認ください。
- このプロジェクターは、HDMI1/HDMI2 ポートを介して、フレームシーケンシャル (ページフリップ) 3D をサポートしています。
- 3D モードを有効にするには、入力フレームレートを 60Hz のみに設定してください。これより低いまたは高いフレームレートはサポートされていません。
- 最良の映像を実現するために、1920x1080 の解像度が推奨されます。3D モードでは、4K (3840x2160) の解像度に対応していません。

3Dモード

このオプションを利用し、3D 機能を有効または無効にします。

- **オフ：** [オフ] を選択すると、3D モードがオフになります。
- **オン：** [オン] を選択すると、3D モードがオンになります。

3D技術

このオプションを使用して、3D 技術を選択します。

- **DLPリンク：** 選択して DLP 3D 眼鏡の最適化された設定を使用します。
- **3D 同期：** IR、RF または偏光 3D 眼鏡用に最適化された設定を使用するために選択します。

プロジェクターを使用する

3D映像フォーマット

このオプションを使って、適切な 3D フォーマットのコンテンツを選択します。

- **自動:** 3D 識別信号を検出すると、3D 映像フォーマットが自動的に選択されます。
- **サイドバイサイド:** 「サイドバイサイド」フォーマットで 3D 信号を表示します。
- **トップアンドボトム:** 3D 信号を [トップアンドボトム] フォーマットで表示します。
- **Frame Sequential:** 3D 信号を [Frame Sequential] フォーマットで表示します。

3D同期反転

このオプションを使って、3D 同期反転機能を有効/無効にします。

リセット

3D 設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

画像リセットメニュー

映像設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

プロジェクターを使用する

ディスプレイメニュー

ディスプレイ投射位置メニュー

フロント、背面、天井 - 上部、および背面 - 上部からお好みの投影を選択します。

ディスプレイ光源モードメニュー

設置要件に応じて、光源モードを選択してください。

低遅延モードメニューを表示する

ゲーム中にこの機能を有効にして、応答時間 (入力待機時間) を 8.6 ミリ秒 (1080P@120Hz) に低減します。すべてのジオメトリ設定 (例: キーストン、4 コーナー調整) は、低遅延モードが有効な場合は無効になります。詳細は以下をご覧ください。

注:

- このオプションは WXGA モデルでは利用できません。
- 信号による入力ラグは、次の表に記載する通りです。
- 表の値は若干変動する場合があります。

ソースタイミング	強化されたゲーム	出力タイミング	出力解像度	入力遅延
1080p60	オン	1080p60	1080p	16.9 ミリ秒
1080p120	オン	1080p120	1080p	8.5 ミリ秒
1080p240	オン	1080p240	1080p	4.3 ミリ秒
4K60	オン	4K60	4K	16.8 ミリ秒
1080p60	オフ	1080p60	1080p	33.5 ミリ秒
1080p120	オフ	1080p120	1080p	16.9 ミリ秒
1080p240	オフ	1080p240	1080p	8.5 ミリ秒
4K60	オフ	4K60	4K	33.5 ミリ秒

ディスプレイアスペクトメニュー

次のオプションの中から元の画像のアスペクトを選択します。

- 4:3:** 元画像の解像度を 4:3 のアスペクトに変更します。
- 16:9:** 元画像の解像度を 16:9 のアスペクトに変更します。
- 16:10:** 元画像の解像度を 16:10 のアスペクトに変更します。
- 1:1:** 元画像の解像度を 1:1 のアスペクトに変更します。
- 21:9:** 元画像の解像度を 21:9 のアスペクトに変更します。
- 注:** このオプションは WXGA および 1080P モデルでは利用できません。
- カスタム:** 元画像の解像度をユーザー定義の画面比率に変更します。

注: アスペクトを変更すると、アスペクト比は無効になります。

プロジェクターを使用する

ディスプレイアスペクト比メニュー

次のオプションから、表示される画像のアスペクト比を選択します：

- **4:3**: このフォーマットは、4:3 入力ソース用です。
- **16:9**: ワイド スクリーン テレビのために用意される高画質のHDTVやDVDのような 16:9 入力用です。
- **16:10**: このフォーマットは、16:10 入力ソース用です。
- **Full**: 画面全体を画像で埋め尽くします。
- **ネイティブ**: このフォーマットは、スケーリングなしでオリジナルの画像を表示します。
- **自動**: 適切なディスプレイフォーマットを自動的に選択します。

1080P スケーリングテーブル：

16:9 画面	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4x3	1440x1080 に拡大縮小する				
16x9	1920x1080 に拡大縮小する				
ネイティブ	- 1:1 中央にマッピング。 - スケーリングを行わず、入力ソースに基づく解像度で画像を表示します。				
自動	- 自動フォーマットを選択すると、画面タイプは自動的に 16:9 (1920x1080) になります。 - ソースが 4:3 の場合、スクリーンタイプは 1440 x1080 にスケーリングされます。 - ソースが 16:9 の場合、画面タイプは自動的に 1920x1080 にサイズ変更されます。 - ソースが 16:10 の場合、画面タイプは 1920x1200 にサイズ変更され、表示する 1920x1080 の領域が切り取られます。				

1080P 自動マッピング規則：

自動	入力解像度		自動/拡大縮小	
	水平解像度	垂直解像度	1920	1080
4:3	640	480	1440	1080
	800	600	1440	1080
	1024	768	1440	1080
	1280	1024	1440	1080
	1400	1050	1440	1080
	1600	1200	1440	1080
ワイドノート PC	1280	720	1920	1080
	1280	768	1800	1080
	1280	800	1728	1080
SDTV	720	576	1350	1080
	720	480	1620	1080
HDTV	1280	720	1920	1080
	1920	1080	1920	1080

プロジェクターを使用する

4K UHD DMD スケーリングテーブル

16:9 画面	480i/p	576i/p	720p	1080i/p	2160p
4x3	2880 x 2160 に調整します。				
16x9	3840 x 2160 に調整します。				
21x9	3840 x 1644 に調整します。				
32x9	3840 x 1080 に調整します。				
垂直ストレッチ	中央の 3840 x 1620 画像を取得し、その後、3840 x 2160 にサイズ変更して表示します				
全画面表示	5068 x 2852 (132% 拡大) に拡大し、中央の 3840 x 2160 画像を取得します				
自動	ソースが 4:3 の場合、2880 x 2160 に自動的にサイズ変更されます				

4K UHD DMD 自動マッピングルール

自動	入力解像度		自動/拡大縮小	
	水平解像度	垂直解像度	3840	2160
4:3	800	600	2880	2160
	1024	768	2880	2160
	1280	1024	2880	2160
	1400	1050	2880	2160
	1600	1200	2880	2160
ワイドノート PC	1280	720	3840	2160
	1280	768	3600	2160
	1280	800	3456	2160
SDTV	720	576	2700	2160
	720	480	3240	2160
HDTV	1280	720	3840	2160
	1920	1080	3840	2160

4K スケーリングテーブル:

16:9 画面	480i/p	576i/p	1080i/p	720p	PC
4x3	2880x2160 にスケーリングします。				
16x9	3840x2160 にスケーリングします。				
21x9	3840x1644 に拡大縮小する				
32x9	3840x1080 に拡大縮小する				
垂直ストレッチ	中央の 3840x1620 画像を取得し、その後、3840 x 2160 にサイズ変更して表示します				
全画面表示	5068X2852 (132% 拡大) に拡大し、中央の 3840x2160 画像を取得します				
自動	- ソースが 4:3 の場合、2880x2160 に自動的にサイズ変更されます				

プロジェクターを使用する

4K 自動マッピングルール:

自動	入力解像度		自動/拡大縮小	
	水平解像度	垂直解像度	3840	2160
4:3	800	600	2880	2160
	1024	768	2880	2160
	1280	1024	2880	2160
	1400	1050	2880	2160
	1600	1200	2880	2160
ワイドノート PC	1280	720	3840	2160
	1280	768	3600	2160
	1280	800	3456	2160
SDTV	720	576	2700	2160
	720	480	3240	2160
HDTV	1280	720	3840	2160
	1920	1080	3840	2160

ディスプレイジオメトリ補正メニュー

垂直キーストン

画像の歪みを垂直方向に調整し、正方形の画像を作成します。垂直キーストンは、上下が片側に傾いているキーストーン画像の形状を修正するために使用されます。これは、垂直軸上アプリケーションでの使用を目的としています。

水平キーストン

画像の歪みを水平方向に調整し、正方形の画像を作成します。水平キーストンは、画像の左右の境界の長さが等しくないキーストーン画像の形状を修正するために使用されます。これは、水平軸上アプリケーションでの使用を目的としています。

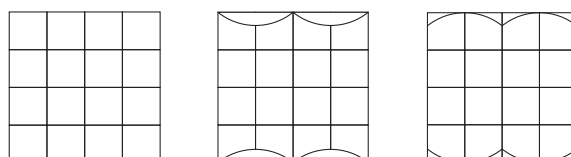
四隅

この設定により、投影面が水平でない場合に、投影画像を各コーナーから調整して正方形の画像にすることができます。

5 x 5ワープ

ワーピングを使用して、画像を投影面 (スクリーン) の境界に合わせるか、画像の歪み (表面の凹凸によって生じるもの) を解消します。

注: このオプションは WXGA および 1080P モデルでは利用できません。



プロジェクターを使用する

リセット

幾何学補正設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

ディスプレイデジタルズームメニュー

スクリーンに投影される画像を縮小または拡大するために使用します。デジタルズームは、光学ズームと同じではなく、画質が劣化する場合があります。

注: ズーム設定は、プロジェクターの電源を入れ直しても保持されます。

表示画像シフトメニュー

投影される画像位置を水平 (H) または垂直 (V) に調整します。

デジタルレンズシフトメニューの表示

投影される画像位置を、画面の端を超えないように水平方向 (H) または垂直方向 (V) に調整します。

ディスプレイ信号メニュー

自動

信号を自動的に設定します (周波数と位相項目はグレー表示になります)。自動が無効になっている場合、設定を手動で調整し保存できるように周波数と位相項目が表示されます。

周波数

ディスプレイデータ周波数を変更して、コンピューターのグラフィックカード周波数に適合させます。画像が垂直方向でちらついて見える場合のみ、この機能をお使いください。

位相

ディスプレイの信号タイミングとグラフィックカードを同期化します。画像が乱れたりちらついたりする場合は、この機能を使って修正します。

水平位置

画像の水平位置を調整します。

垂直位置

画像の垂直位置を調整します。

注:

- このメニューは 4K モデルでは利用できません。
- このメニューは、入力ソースが、VGA である場合のみ利用可能です。

ディスプレイリセットメニュー

ディスプレイ設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

プロジェクターを使用する

設定メニュー

テストパターン設定メニュー

テストパターンを 緑色のグリッド、マゼンタのグリッド、白グリッド、白 から選択するか、この機能 (オフ) を無効にします。

言語設定メニュー

多言語 OSD メニューを選択します。

メニュー設定メニュー

メニュー位置

画面上に表示されるメニューの位置を選択します。

メニュータイマー

OSD メニューが画面上に表示される時間を設定します。

信号表示

この機能を有効にして、情報メッセージを非表示にします。

高地モード設定メニュー

[オン] を選択すると、ファンがより高速に回転します。この機能は、高度が高く、空気の濃度が低い環境に便利です。

電源設定メニュー

電源検知オートパワーオン

[オン] を選択すると、電源検知オートパワーオンモードが有効になります。プロジェクターは、AC 電源が供給されると自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの [電源] キーを押す必要はありません。

信号検知オートパワーオン

[オン] を選択すると、信号電源モードが有効になります。プロジェクターは、信号が検出されると自動的に電源オンになります。プロジェクターのキーパッドまたはリモコンの「電源」キーを押す必要はありません。

注:

- [信号検知オートパワーオン] オプションが [オン] に切り替えられている場合、待機モードでのプロジェクターの消費電力は 3W を超えます。
- この機能は HDMI ソースに適用されます。

自動電源オフ(分)

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクターの電源が切れます (単位は分です)。

スリープタイマー (分)

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクターへの入力信号の有無に関わらず、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクターの電源が切れます (単位は分です)。

注: スリープタイマーは、プロジェクターの電源を切るたびにリセットされます。

プロジェクターを使用する

電源モード(スタンバイ)

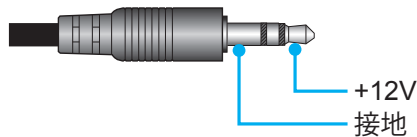
電源モードを設定します。

- **エコ:** [エコ] を選択すると、節電モードになります(<0.5W)。
- **アクティブ:** [アクティブ] を選択すると通常スタンバイに戻ります。
- **Active (20 mins):** 「Active (20 mins)」を選択すると、20 分後に電力が 0.5W 未満に低下します。

12Vトリガ

この機能を使って、トリガを有効または無効にします。

注: リレーシステム制御用に 12V 500mA (最大) を出力する 3.5 mm ミニジャック。



- **オン:** 「オン」を選択するとトリガが有効になります。
- **オフ:** 「オフ」を選択するとトリガが無効になります。

セキュリティ設定メニュー

セキュリティ

プロジェクターを使用する前にパスワード入力を求めるようにするには、この機能を有効にします。

- **オン:** [オン] を選択すると、プロジェクターの電源を入れるときにセキュリティ検証を行います。
- **オフ:** [オフ] を選択すると、パスワード検証を行うことなくプロジェクターの電源を入れることができます。

セキュリティタイマー

時間 (月/日/時) 機能を選択して、プロジェクターの使用可能時間数を設定します。設定した時間が経過すると、プロジェクターから再度パスワードを入力するよう要求されます。

パスワードの変更

プロジェクターを電源オンする際、入力するように求められるパスワードを設定または変更するために使用します。

起動ロゴ設定メニュー

この機能を使って希望の起動画面を設定します。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。

- **デフォルト:** デフォルトの起動画面です。
- **ユーザー:** ログキャプチャツールが必要です。
注:
 - このメニューは 4K モデルでは利用できません。
 - Web サイトにアクセスして、ログキャプチャツールをダウンロードしてください。サポートするファイル形式は png/bmp/jpg です。
- **ニュートラル:** ログは起動画面に表示されません。

プロジェクターを使用する

背景色設定メニュー

信号が利用できない場合、この機能を使って、青、赤、緑、グレー、なし、またはロゴ画面を表示します。

注: 背景色が [なし] に設定されている場合、背景色は黒になります。

システム更新設定メニュー

自動

プロジェクターがインターネット (OTA) に接続されるとき、システムは、更新を自動的に検索します。

更新します。

システムファームウェアを手動で更新します。

リセットメニューの設定

OSDをリセット

OSD メニューの設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

初期状態にリセット

すべての設定を工場出荷時の初期設定に戻します。

プロジェクターを使用する

入力メニュー

自動入力ソースメニュー

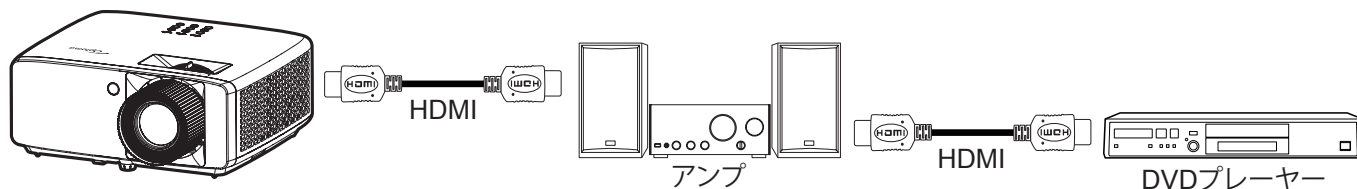
利用可能な入力ソースをプロジェクターに自動検出させるには、このオプションを選択します。

自動入力切り替えメニュー

HDMI 入力信号が検出されると、プロジェクターは自動的に入力ソースを切り替えます。

入力 HDMI CEC 設定メニュー

注: HDMI ケーブルで HDMI CEC 互換デバイスをプロジェクターに接続するとき、プロジェクターの OSD で HDMI Link コントロール機能を使い同じ電源オンまたは電源オフ状態でコントロールできます。これにより、1台のデバイスまたはグループの複数のデバイスが HDMI Link 機能経由で電源オンまたは電源オフにすることができます。一般設定の場合、DVD プレーヤーはアンプまたはシアターシステムを通してプロジェクターに接続されます。



HDMI Link

HDMI Link 機能の有効と無効を切り替えます。

モニター連動

設定が [はい] に設定されている場合は、電源オンおよび電源オフのリンクオプションを使用できます。

電源オン設定

CEC 電源オンコマンド。

- **双方向設定:** プロジェクターとCECデバイスが両方同時にオンになります。
- **PJ --> デバイス:** プロジェクターがオンになった後でのみ、CEC デバイスのスイッチがオンになります。
- **デバイス --> PJ:** CEC デバイスがオンになった後でのみ、プロジェクターのスイッチがオンになります。

電源オフ設定

この機能を有効にして、HDMI リンクとプロジェクターの両方を同時に自動的にオフにします。

入力クイック検索メニュー

より高速に信号を検索するかどうかを選択します。

- **オン:** [オン] を選択すると、信号検索にかかる時間が短縮されます。
- **オフ:** 通常の信号検索の時間を復元するには、[オフ] を選択します。

注: この機能を有効にすると、一部の機器の安定性に影響する可能性があります。

入力リセットメニュー

入力設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

プロジェクターを使用する

オーディオメニュー

オーディオボリュームメニュー

音量レベルを調整します。

オーディオミュートメニュー

このオプションを使って、一時的に音声をオフに切り替えます。

- ・ **オン:** [オン] を選択して、ミュートをオンに切り替えます。
- ・ **オフ:** [オフ] を選択して、ミュートをオフに切り替えます。

注: [ミュート] 機能は、内蔵および外付けスピーカーの音量に影響を与えます。

オーディオデジタル出力形式メニュー

デジタル出力フォーマットを Bitstream と PCM の間で選択します。

注: このメニューは WXGA および 1080P モデルでは利用できません。

オーディオリセットメニュー

オーディオ設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

プロジェクターを使用する

コントロールメニュー

コントロールデバイス ID メニュー

ID 定義をメニュー (0～99まで) で設定できます。ユーザーは RS232 コマンドを使って、個別のプロジェクターをコントロールできるようになります。

注: RS232 コマンドの完全な一覧については、当社の Web サイトの RS232 ユーザーマニュアルを参照してください。

コントロールリモコン設定メニュー

リモコン受光設定

リモコン受光設定を行います。

- ・ **オン:** [オン] を選択すると、上部および前面 IR レシーバーからリモコンでプロジェクターを操作できます。
- ・ **オフ:** [オフ] を選択すると、リモコンでプロジェクターを操作できます。[オフ] を選択すると、キーパッドのキーを使用できるようになります。

ユーザー1 / ユーザー2 / ユーザー3

ユーザー1、ユーザー2、ユーザー3 の既定の機能を HDMI 1、HDMI 2、テストパターン、輝度、コントラスト、スリープタイマー、カラーマッチング、色温度、ガンマ、設置モード、光源の設定、ズーム、フリーズ から割り当てます。

注: ユーザー 1 / ユーザー 2 / ユーザー 3 機能の利用可否は、リモコンの種類によって異なります。リモコンのレイアウトは地域によって異なる場合があります。

コントロール本体キー設定メニュー

キーパッドロック

キーパッドロック機能が [オン] であるとき、キーパッドがロックされます。しかし、リモコンでプロジェクターを操作できます。[オフ] を選択すると、キーパッドを再び使用できるようになります。

コントロール LAN メニュー

プロジェクターのネットワーク設定を行います。

ネットワーク情報

ネットワーク接続状態を表示します。(読み取り専用)

MACアドレス

MAC アドレスを表示します。(読み取り専用)

DHCP

DHCP をオンにして、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS を自動的に取得します。

IPアドレス

プロジェクターの IP アドレスを割り当てます。

サブネットマスク

プロジェクターのサブネットマスクを割り当てます。

ゲートウェイ

プロジェクターのゲートウェイを割り当てます。

DNS 1/DNS 2

プロジェクターの DNS を割り当てます。

プロジェクターを使用する

IPv6設定

プロジェクターの IPv6 ネットワーク設定を構成します。

- IPv6
IPv6 機能を有効または無効にします。
- 招待を送信しました
IPv6 アドレスの自動構成方法を設定します。
- Temporary Address
IPv6 一時アドレスを管理します。
- Link Local
リンク ローカル アドレスに関連します。
- IPアドレス
プロジェクターの IP アドレスを割り当てます。
- Prefix Length
IPv6 アドレスのプレフィックスの長さ。
- ゲートウェイ
プロジェクターのゲートウェイを割り当てます。
- DNS 1/DNS 2
プロジェクターの DNS を割り当てます。

プロジェクターを使用する

Web ブラウザを使用してプロジェクタをコントロールする方法

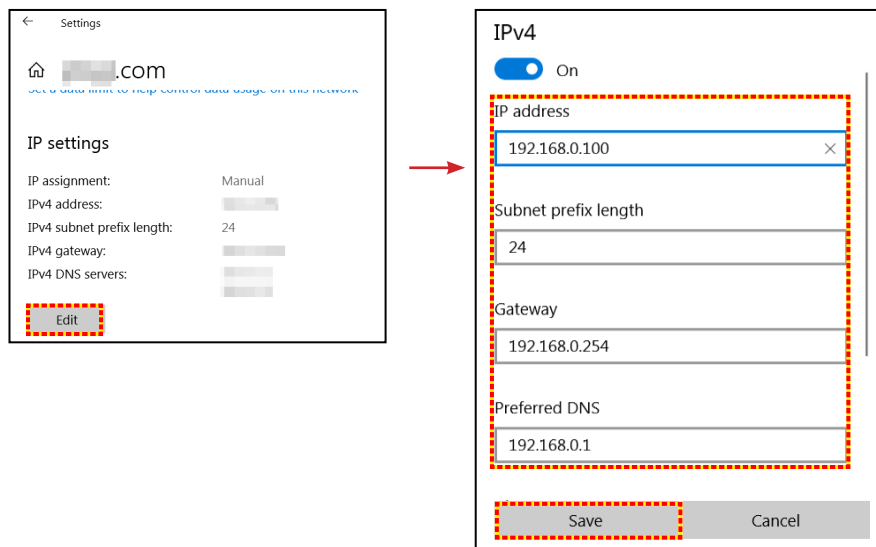
1. DHCP サーバーが IP アドレスを自動的に割り当てられるよう、プロジェクタの DHCP オプションを [オン] にします。
2. PC で Web ブラウザーを開き、プロジェクターの IP アドレスを入力します ([コントロール > LAN > IPアドレス])。
3. ユーザー名とパスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。
プロジェクターの構成 Web インターフェイスが開きます。

注:

- 既定のユーザー名とパスワードは「admin」です。
- このセクションの手順は Windows 10 オペレーティングシステムに基づいています。

コンピュータからプロジェクタに直接接続しているとき*

1. プロジェクターの DHCP オプションを [オフ] にします。
2. プロジェクターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNS を構成します ([コントロール > LAN])
3. PC の [ネットワークとインターネット] ページを開き、プロジェクターに設定されている値と同一のネットワークパラメーターを PC に割り当てます。[OK] をクリックしてパラメーターを保存します。



4. PC で Web ブラウザを開き、手順 3 で割り当てた IP アドレスを URL フィールドに入力します。[Enter] キーを押します。

リセット

ネットワーク設定を工場出荷時デフォルト値にリセットします。

プロジェクターを使用する

コントロールメニュー

このプロジェクターは、有線ネットワーク接続を介してコンピューターまたはその他の外部デバイスからリモートで制御できます。ユーザーは、リモートコントロールセンターから 1 つまたは複数のプロジェクターを制御できます。たとえば、プロジェクターの電源のオン/オフ、画像の明るさやコントラストの調整などです。

コントロールサブメニューを使用して、プロジェクターのコントロールデバイスを選択します。

クレストロン

Crestron コントローラーと関連ソフトウェアを使用してプロジェクターを制御します。(ポート: 41794)

詳細については、<https://www.crestron.com> をご覧ください。

エクストロン

Extron デバイスでプロジェクターを制御します。(ポート: 2023)

詳細については、<https://www.extron.com> をご覧ください。

PJ Link

PJLink v2.0 コマンドでプロジェクターを制御します。(ポート: 4352)

詳細については、<https://pjlink.jbmia.or.jp/english> をご覧ください。

AMX デバイス検出

AMX デバイスでプロジェクターを制御します。(ポート: 9131)

詳細については、<https://www.amx.com> をご覧ください。

Telnet

Telnet 接続を介して RS232 コマンドを使用してプロジェクターを制御します。(ポート: 23)

詳細については、「[RS232 by Telnet] 機能」(64 ページ) を参照してください。

HTTPS

Web ブラウザーでプロジェクターを制御します。(ポート: 443)

詳細については、「Web ブラウザを使用してプロジェクタをコントロールする方法」(53 ページ) を参照してください。

BT Control

プロジェクターを操作するために、Bluetooth ドングルを接続します。

BT認証

Bluetooth 接続を認証するために、LAN パスワードを使用します。

OMS

Optoma OMS を使用してプロジェクターを制御します。

注:

- Crestron は米国の Crestron Electronics, Inc. の登録商標です。
- Extron は米国の Extron Electronics, Inc. の登録商標です。
- AMX は米国の AMX LLC の登録商標です。
- PJLink は JBMIA を通して日本、米国、その他の国で商標とロゴの登録を申請しました。
- LAN/RJ45 ポートに接続し、プロジェクターをリモート操作できる各種外部デバイスとそれらの外部デバイスの対応コマンドに関する情報については、サポートサービスに直接お問い合わせください。

パスワードの変更

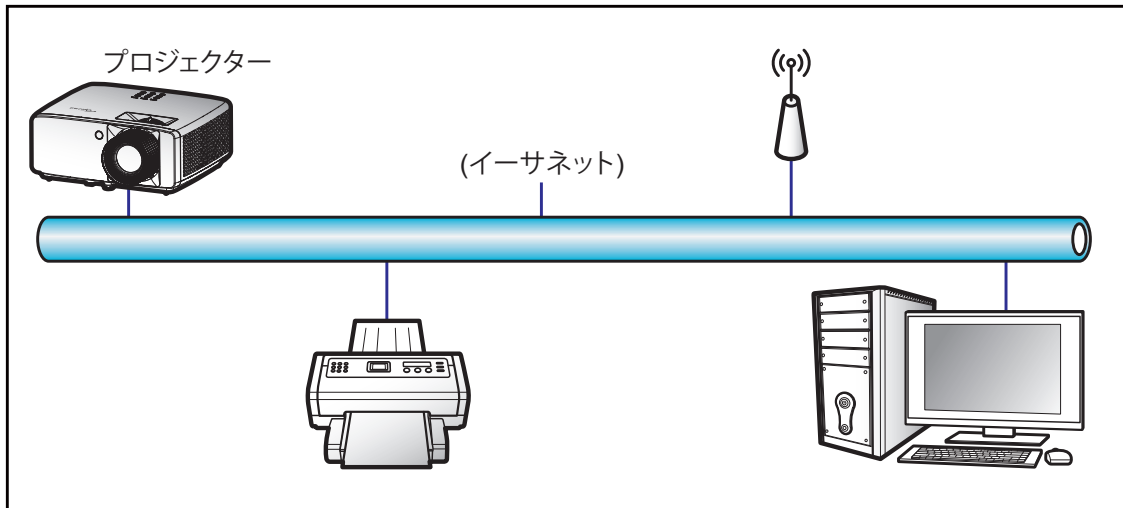
LAN パスワードを変更します。

プロジェクターを使用する

設定のネットワーク：コントロール設定メニュー

LAN RJ45 機能

操作を簡単にするために、プロジェクターは多様なネットワーク機能とリモート管理機能を備えています。プロジェクターの LAN/RJ45 機能では、ネットワークを介して電源のオン/オフ、明るさ設定、コントラスト設定などをリモート管理できます。また、ビデオソースや消音など、プロジェクターステータス情報も表示できます。



有線 LAN 端末機能

このプロジェクターは PC (ラップトップ) またはその他の外部デバイスを利用し、LAN/RJ45 ポートと互換性のある Crestron / Extron / AMX (デバイス検出) / PJLink を介して制御できます。

- Crestron は米国の Crestron Electronics, Inc. の登録商標です。
- Extron は米国の Extron Electronics, Inc. の登録商標です。
- AMX は米国の AMX LLC の登録商標です。
- PJLink は JBMIA を通して日本、米国、その他の国で商標とロゴの登録を申請しました。

このプロジェクターは Crestron Electronics コントローラーと関連ソフトウェア、たとえば、RoomView® の指定のコマンドに対応しています。

<https://www.crestron.com/>

このプロジェクターは Extron デバイスに対応しているのでご参照ください。

<https://www.extron.com/>

このプロジェクターは AMX (デバイス検出) に対応しています。

<https://www.amx.com/>

このプロジェクターは PJLink Class1 (バージョン 1.00) の全コマンドに対応しています。

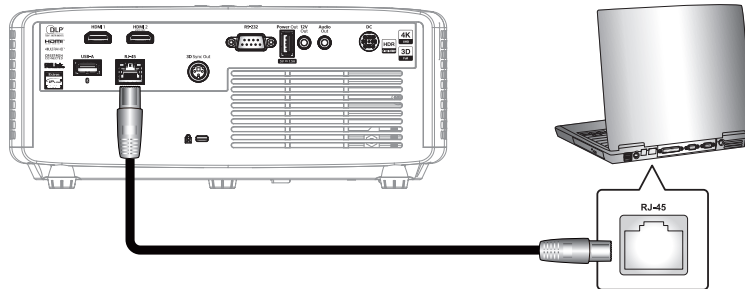
<https://pjlink.jbmia.or.jp/english/>

LAN/RJ45 ポートに接続し、プロジェクターをリモート操作できる各種外部デバイスとそれらの外部デバイスの対応コマンドに関する詳細については、サポートサービスに直接お問い合わせください。

プロジェクターを使用する

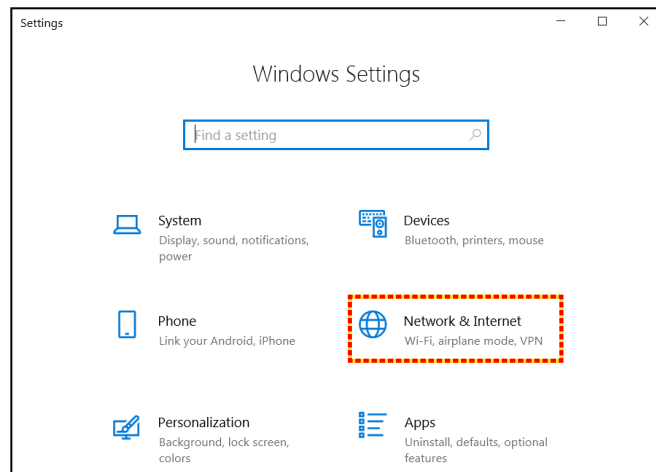
LAN RJ45

1. プロジェクターと PC (ラップトップ) の RJ45 ポートに RJ45 ケーブルを接続します。

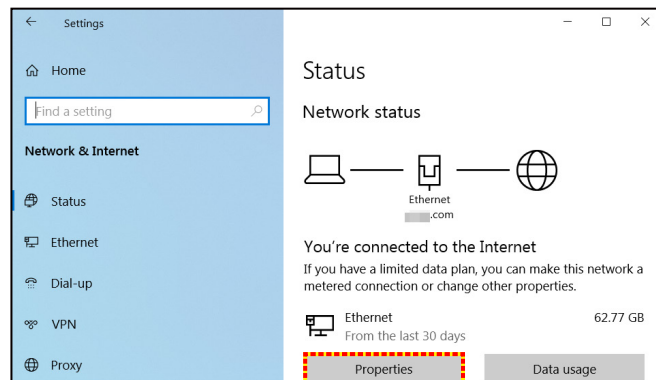


注: 使用可能な I/O ポートはモデルによって異なります。

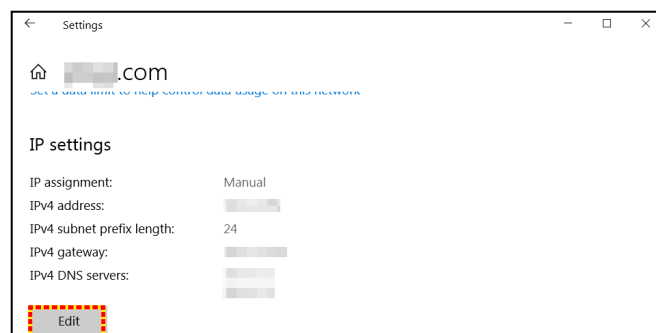
2. PC (ラップトップ) で、[スタート]  > [設定]  > [ネットワークとインターネット] を選択します。



3. [イーサネット] セクションで、[プロパティ] を選択します。

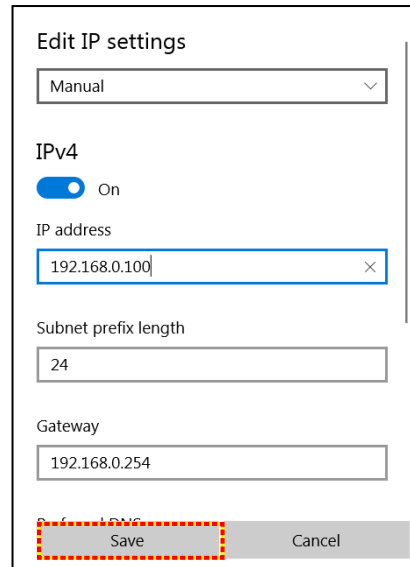


4. [IP 設定] セクションで、[編集] を選択します。



プロジェクターを使用する

5. IP アドレスとゲートウェイを入力し、[保存] を選択します。



Edit IP settings

Manual

IPv4

On

IP address

192.168.0.100

Subnet prefix length

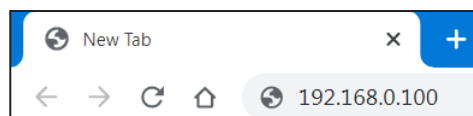
24

Gateway

192.168.0.254

Save Cancel

6. プロジェクターの [メニュー] ボタンを押します。
7. プロジェクターで **コントロール > LAN** の順に開きます。
8. 次の接続パラメーターを入力します。
- DHCP:オフ
 - IP アドレス: 192.168.0.100
 - サブネットマスク: 255.255.255.0
 - ゲートウェイ: 192.168.0.254
 - DNS: 192.168.0.51
9. [Enter] を押し、設定を確定します。
10. Adobe Flash Player 9.0 以降がインストールされた Microsoft Edge または Chrome などの Web ブラウザーを開きます。
11. アドレスバーに、プロジェクターの IP アドレスを入力します。192.168.0.100。



12. [Enter] を押します。

プロジェクターを使用する

このプロジェクターはリモート管理できます。LAN/RJ45 機能に次のように表示されます。

ログイン

初めて Web ページを開くと、以下のような画面が表示されます。
有効なユーザーパスワードを入力してください。

Optoma Projector Web Server
Device Name: Optoma 1080P

General Setup

Change Username and Password for Webpage

Enter Username

Enter New Password

Confirm new password

- Avoid reusing passwords.
- Password cannot be blank.
- Password needs to be at least eight single-byte characters in length and use a mix of the following 3 types of letters.
 - Uppercase letters
 - Lowercase letters
 - Digits
- The username and password are used by the Web Control function. "Changing the current settings may interrupt the connection. For details, refer to the user's manual."

PJLink Settings

New password

Confirm password

- Avoid reusing passwords.
- The password is used for the communication control via a LAN. "Changing the current settings may interrupt the connection. For details, refer to the user's manual."

Apply

有効なパスワードを入力して Web ページを開くと、以下のような画面が表示されます。[パスワード] フィールドにパスワードを入力します。

Optoma Projector Web Server
Device Name: Optoma 1080P

General Setup

Username

Password

Login

プロジェクターを使用する

システムステータス

プロジェクターの現在のステータスが表示されます。プロジェクターのモデル名、ファームウェアのバージョン、現在の LAN 構成を確認し、必要に応じてインターフェイス言語を変更できます。

図中の Web ページに表示されるバージョン名は、実際の表示と異なる場合があります。

Optoma Device Web Server
Device Name: Optoma 1080P Logout

Admin > System Status

System Status	FW Version
General Setup	System C04
Device Control	LAN L19
Network Setup	LAN Status
Network Setup (IPv6)	IP Address 192.168.0.100
Alert Setup	Subnet Mask 255.255.255.0
OMS	Default Gateway 192.168.0.254
Crestron	MAC Address 00:50:41:B4:DD:13
Reset to Default	LAN Status (IPv6)
Reboot System	Protocol On
	Auto Configuration On
	Temporary Address On
	IP Address 0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000
	Prefix Length 0
	Gateway 0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000

English Apply

一般設定

ここで設定したプロジェクター名は PJLink 制御でも使用されます。プロジェクター名として使用できるのは英数字のみです。最大文字数は 32 文字です。

パスワードには英数字のみを使用できます。最小文字数は 8 文字です。無効な文字を入力すると、「無効な文字です」という警告が表示されます。

新しいパスワードの文字と確認 (新しい) パスワードの文字が一致しない場合、エラーメッセージが表示されます。この場合は、パスワードを再入力してください。

Optoma Device Web Server
Device Name: Optoma 1080P Logout

Admin > General Setup

Device Name Apply

Change Username and Password for Webpage

Enter Username

Enter Old Password

Enter New Password

Confirm new password

Apply

- Avoid reusing passwords.
- Password cannot be blank.
- Password needs to be at least eight single-byte characters in length and use a mix of the following 3 types of letters.
 - Uppercase letters
 - Lowercase letters
 - Digits
- The username and password are used by the Web Control function. "Changing the current settings may interrupt the connection. For details, refer to the user's manual."

PJLink Settings

PJLink Password ☐ Enable ☒ Disable

Current password

New password

Confirm password

Apply

- Avoid reusing passwords.
- The password is used for the communication control via a LAN. "Changing the current settings may interrupt the connection. For details, refer to the user's manual."

プロジェクターを使用する

プロジェクター制御

この項目でプロジェクターを制御できます。ここでは、制御する項目について説明します。

コントロールボタン: ボタンをクリックすると、対応する機能が実行されます。

The screenshot shows the 'Admin > Device Control' page of the Optoma Device Web Server. The interface includes a sidebar with navigation options: System Status, General Setup, Device Control, Network Setup, Network Setup (IPv6), Alert Setup, OMS, Crestron, Reset to Default, and Reboot System. The main content area is divided into several sections: Power On/Off, Reset/Resync, Auto Source, AV Mute, Freeze, 3D Format, L/R Reverse, Input (HDMI1), Image (Brightness, Contrast, Sharpness, Picture Mode), Audio (Volume), Management (Aspect Ratio, Auto Power Off, Power Mode, Light Source Mode), and a Logout button.

ネットワーク設定

プロジェクターのネットワークを設定します。

The screenshot shows the 'Admin > Network Setup' page of the Optoma Device Web Server. The interface includes a sidebar with navigation options: System Status, General Setup, Device Control, Network Setup, Network Setup (IPv6), Alert Setup, OMS, Crestron, Reset to Default, and Reboot System. The main content area is divided into two sections: IP Setup (DHCP, IP Address, Subnet Mask, Default Gateway, DNS Servers 1, DNS Servers 2) and LAN Control (Crestron, Extron, PJLink, AMX, Telnet).

プロジェクターを使用する

ネットワーク設定 (IPv6)

IPv6 機能を有効にし、IP 設定をカスタマイズします。

1. プロトコル:
 - a) オン: IPv4 と IPv6 の機能を同時に有効にする
 - b) オフ: IPv4 のみを有効にする
 2. 自動構成。
 - a) オン: ルーターが IP アドレスを自動的に割り当てる
 - b) 手動: ユーザーが手動で IP アドレスを設定する
 3. 一時アドレス:
 - a) オン: 自動的に割り当てられた IP アドレスは一時的なものです
 - b) オフ: 自動的に割り当てられた IP アドレスには時間制限はありません
 4. リンク ローカル: Ipv6 を有効にすると、割り当てられた IP アドレスが無効な場合に、このアドレスを使用して Ipv6 Web ページにアクセスできます
 5. IP アドレス: このアドレスを使用して IPv6 Web ページにアクセスできます
 6. プレフィックス長: Ipv6 アドレスのプレフィックス長 (通常 64)
 7. ゲートウェイ: ゲートウェイ アドレス
 8. DNS サーバー 1: DNS1 アドレス
 9. DNS サーバー 2: DNS2 アドレス
- IPv6 Web ページにログインする手順:
1. IPv4 URL の 192.168.0.100 の前に「[」、後に「]」を追加します。
 2. 192.168.0.100 を IPv6 リンク ローカル/IP アドレスに置き換えます。(https://[0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000]/index_login.asp)。
 3. 確認後ログインできます。

The screenshot displays the 'Device Web Server' interface for an Optoma 1080P projector. The top header includes the Optoma logo and the title 'Device Web Server' with the device name 'Optoma 1080P'. A 'Logout' button is in the top right corner. The main navigation menu on the left lists various system settings. The 'Network Setup' section is expanded, showing 'IPv6 Settings'. The settings table includes:

Setting	Value
Protocol	On
Auto Configuration	On (selected), Manual
Temporary Address	On (selected), Off
Link Local	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000
IP Address	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000
Prefix Length	0
Gateway	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000
DNS Servers 1	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000
DNS Servers 2	0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000:0000

An 'Apply' button is located at the bottom of the settings table.

プロジェクターを使用する

アラート設定

エラーが発生したときにメールアラートを送信できます。このセクションでは、アラートメールの設定を行うことができます。

1. アラートの種類: アラートメールを送信するエラーの種類にチェックを入れます。

2. アラートメール通知: 次の設定を確認して実行します。

- SMTP 設定: 以下を設定します。

a) SMTP ポート: SMTP サーバー ポート

b) 暗号化: 暗号化プロトコルを選択

c) SMTP サーバー: サーバーアドレス (サーバー名) (SMTP サーバー)

d) 送信者: 送信者のメールアドレス

e) ユーザー名: メールサーバーのユーザー名

f) パスワード: メールサーバーのパスワード。

- メール設定: 以下を設定します。

a) メールの件名

b) メールの内容

c) 宛先: 送信者のメールアドレスを入力します。

3. [適用] をクリックして値を修正します。

4. *xxx.xxx.xxx.xxx にプロジェクターの IP アドレスを入力します。

5. テストメールを送信します。

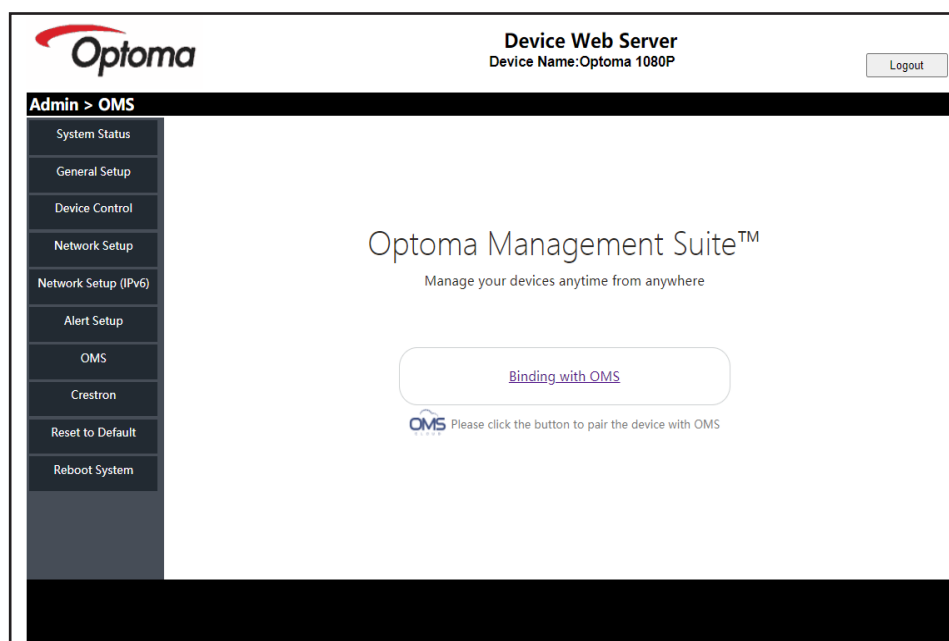
[テストメール送信] をクリックすると、テストメールが送信されます。テキストは「Email Test xxx.xxx.xxx.xxx *」になります。

The screenshot shows the 'Admin > Alert Setup' page of the Optoma Device Web Server. The page has a sidebar with navigation links: System Status, General Setup, Device Control, Network Setup, Network Setup (IPv6), Alert Setup (selected), OMS, Crestron, Reset to Default, and Reboot System. The main content area is divided into sections: Alert Type (with checkboxes for Fan Error, High Temp Warning, and Light Source Error), Alert Mail Notification (with a checked checkbox), SMTP Settings (with fields for SMTP Port, Encryption, SMTP Server, From, Username, and Password), and Email Settings (with fields for Mail Subject, Mail Content, and To). The SMTP Port is set to 25, Encryption is set to None, and the SMTP Server is empty. The Email Subject and Mail Content fields are also empty. The To field is empty. The Apply and Send Test Mail buttons are visible at the bottom right.

プロジェクターを使用する

OMS

[OMS とのバインド] をクリックし、指示に従って OMS 機能を使用します。



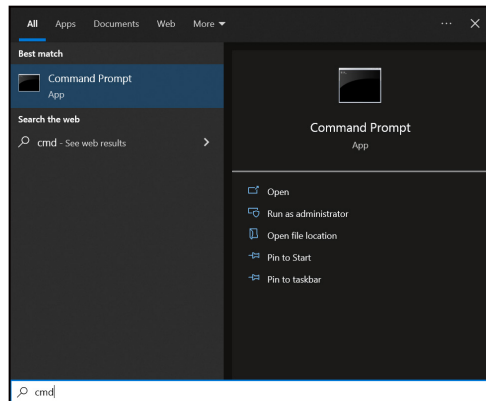
プロジェクターを使用する

[RS232 by Telnet] 機能

制御の代替方法として、このプロジェクターには、LAN/RJ45 インターフェイス用の TELNET による RS232 コマンド制御があります。

[RS232 by Telnet] のクイックスタートガイド

- プロジェクターの OSD で IP アドレスを確認します。
 - PC/ラップトップがプロジェクターの Web ページにアクセスできることを確認します。
 - PC/ラップトップが [TELNET] 機能を拒否する場合、[Windows ファイアウォール] 設定が無効になっていることを確認します。
1. **[検索]**  をクリックし、検索語として「cmd」と入力します。「Enter」キーを押します。



2. コマンドプロンプトアプリを開きます。
3. コマンドを次の形式で入力します。
 - telnet ttt.xxx.yyy.zzz 23 ([Enter] キーを押す)
 - (ttt.xxx.yyy.zzz: プロジェクターの IP アドレス)
4. Telnet 接続の準備ができており、ユーザーが RS232 コマンドを入力できる場合は、「Enter」キーを押すと、Telnet 接続で RS232 コマンド制御の準備が整います。

[RS232 by TELNET] の仕様:

1. Telnet: TCP。
2. Telnet ポート: 23 (詳細については、Optoma サービスチームにお問い合わせください)。
3. Telnet ユーティリティ: Windows [TELNET.exe] (コンソールモード)。
4. Telnet セッションを終了するには、コマンドプロンプトアプリウィンドウを閉じます。
5. TELNET 接続準備完了直後の Windows Telnet ユーティリティ。
 - Telnet 制御の制限 1: Telnet-Control アプリケーションの連続するネットワークペイロードは 50 バイトを超えることはできません。
 - Telnet 制御の制限 2: Telnet-Control の連続する RS232 コマンドは、26 バイトを超えることはできません。
 - Telnet 制御の制限 3: 次のコマンドの最小遅延は 200 (ミリ秒) を超えている必要があります。

コントロールリセットメニュー

コントロール設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

情報メニュー

情報メニュー

以下に示すプロジェクター情報を表示します:

- 制御
- シリアル番号
- ソース
- カラー情報
- Light Source Hours
- ピクチャモード
- デバイスID
- 光源モード
- OMS
- FWバージョン

追加情報

追加情報

対応解像度

注: 長距離対応ソリューション: 最高の画質を確保するには、高速ケーブルまたは認定ケーブルを使用し、ケーブルの長さを 5 メートル以内にすることをお勧めします。

HDMI 入力信号

信号	解像度	リフレッシュ レート (Hz)	Mac に関する注記
VGA	640 x 480	60	Mac 60/72/85/
SVGA	800 x 600	60(*2)/72/85/120(*2)	Mac 60/72/85
XGA	1024 x 768	48/50(*4)/60(*2)/70/75/85/120(*2)	Mac 60/70/75/85
SDTV(480I)	720 x 480	60	
SDTV(480P)	720 x 480	60	
SDTV(576I)	720 x 576	50	
SDTV(576P)	720 x 576	50	
WSVGA(1024X600)	1024 x 600	60 (*3)	
HDTV(720p)	1280 x 720	50(*2)/60/120(*2)	Mac 60
WXGA	1280 x 768	60/75/85	Mac 75
	1280 x 800	60/50/48Hz(*4)	Mac 60
WXGA(*5)	1366 x 768	60	
SXGA	1280 x 1024	60/75/85	Mac 60/75
	1440 x 900	60	
SXGA+	1400 x 1050	60	
UXGA	1600 x 1200	60	
HDTV(1080I)	1920 x 1080	50/60	
HDTV(1080P)	1920 x 1080	24/30/50/60	Mac 60
WUXGA	1920 x 1200(*1)	60/50(*4)	Mac 60

注:

- (*1) 1920 x 1200 @60HzはRB (レデュースドブランキング) のみをサポートします。
- (*2) 3D Ready プロジェクター (STD) および True 3D プロジェクター (オプション) の 3D タイミング。
- (*3) 新しい ERA & Data プロジェクターは、このタイミングの WSVGA を備えている必要があります。Proscene と Home は便利です。
- (*4) Proscene および Data プロジェクター > 4,000L、ネイティブ解像度は @50Hz/48Hz をサポートする必要があります。
- (*5) Windows 8 標準タイミング。

追加情報

True 3D ビデオ互換性

入力解像度	HDMI 1.4a 3D 入力	入力タイミング		
		1280 x 720P @ 50Hz	トップアンドボトム	
		1280 x 720P @ 60Hz	トップアンドボトム	
		1280 x 720P @ 50Hz	フレームパッキング	
		1280 x 720P @ 60Hz	フレームパッキング	
		1920 x 1080i @ 50Hz	サイドバイサイド(ハーフ)	
		1920 x 1080i @ 60Hz	サイドバイサイド(ハーフ)	
		1920 x 1080P @ 24Hz	トップアンドボトム	
		1920 x 1080P @ 24Hz	フレームパッキング	
	HDMI 1.3	1920 x 1080i @ 50Hz	サイドバイサイド(ハーフ)	サイドバイサイドモードがオン
		1920 x 1080i @ 60Hz		
		1280 x 720P @ 50Hz		
		1280 x 720P @ 60Hz		
		800 x 600 @ 60Hz		
		1024 x 768 @ 60Hz		
		1280 x 800 @ 60Hz	トップアンドボトム	TAB モードがオン
		1920 x 1080i @ 50Hz		
		1920 x 1080i @ 60Hz		
		1280 x 720P @ 50Hz		
		1280 x 720P @ 60Hz		
		800 x 600 @ 60Hz		
		1024 x 768 @ 60Hz		
		1280 x 800 @ 60Hz		
		1024 x 768 @ 120Hz	フレームシーケンシャル	3D映像フォーマットがフレームシーケンシャル
		1280x 720 @ 120Hz		

注:

- 3D 入力が 1080P@24Hz である場合、DMD を 3D モードの整数倍で再生する必要があります。
- 1080i@25Hz および 720p@50Hz は 100 Hz で動作します。その他の 3D タイミングは 120Hz で動作します。
- 1080P@24Hz は 144Hz で動作します。

追加情報

EDID

デジタル				
B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
720 x 400 @ 70Hz	タイミング 1: 1024 x 768 @ 120Hz (4:3)	1080P: 1920 x 1080 @ 60Hz	640 x 480p @ 60Hz (4:3)	1366 x 768 @ 60Hz
640 x 480 @ 60Hz	タイミング 2: 1280 x 720 @ 60Hz (16:9)		720(1440) x 576i @ 50Hz 4:3	
640 x 480 @ 67Hz	タイミング 3: 1280 x 720 @ 120Hz (16:9)		720(1440) x 576i @ 50Hz 16:9	
640 x 480 @ 72Hz	タイミング 4: 1280 x 800 @ 60Hz (16:10)		720(1440) x 480i @ 60Hz 4:3	
640 x 480 @ 75Hz	タイミング 5: 1280 x 1024 @ 60Hz (5:4)		720(1440) x 480i @ 60Hz 16:9	
800 x 600 @ 56Hz	タイミング 6: 1440 x 900 @ 60Hz (16:10)		720 x 576p @ 50Hz 4:3	
800 x 600 @ 60Hz	タイミング 7: 1400 x 1050 @ 60Hz (4:3)		720 x 576p @ 50Hz 16:9	
800 x 600 @ 72Hz	タイミング 8: 1600 x 1200 @ 60Hz (4:3)		720 x 480p @ 60Hz 4:3	
800 x 600 @ 75Hz			720 x 480p @ 60Hz 16:9	
832 x 624 @ 75Hz			1280 x 720p @ 50Hz 16:9	
1024 x 768 @ 60Hz			1280 x 720p @ 60Hz 16:9	
1024 x 768 @ 70Hz			1920 x 1080i @ 60Hz 16:9	
1024 x 768 @ 75Hz			1920 x 1080i @ 50Hz 16:9	
1280 x 1024 @ 75Hz			1920 x 1080P @ 24Hz 16:9	
1152 x 870 @ 75Hz			1920 x 1080P @ 30Hz 16:9	
			1920 x 1080P @ 50Hz 16:9	
			1920 x 1080P @ 60Hz 16:9	
			1920 x 1080P @ 120Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 24Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 25Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 30Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 50Hz 16:9	
			3840 x 2160p @ 60Hz 16:9	
			4096 x 2160p @ 24Hz 256:135	
			4096 x 2160p @ 25Hz 256:135	
			4096 x 2160p @ 30Hz 256:135	
			4096 x 2160p @ 50Hz 256:135	
			4096 x 2160p @ 60Hz 256:135	

追加情報

アナログ				
B0/確立タイミング	B0/標準タイミング	B0/詳細タイミング	B1/ビデオモード	B1/詳細タイミング
720 x 400 @ 70Hz	タイミング 1: 1280 x 720 @ 60Hz (16:9)	1080P: 1920 x 1080 @ 60Hz		1366 x 768 @ 60Hz
640 x 480 @ 60Hz	タイミング 2: 1280 x 800 @ 60Hz (16:10)			1920 x 1200 @ 60Hz
640 x 480 @ 67Hz	タイミング 3: 1280 x 1024 @ 60Hz (5:4)			
640 x 480 @ 72Hz	タイミング 4: 1400 x 1050 @ 60Hz (4:3)			
640 x 480 @ 75Hz	タイミング 5: 1600 x 1200 @ 60Hz (4:3)			
800 x 600 @ 56Hz	タイミング 6: 1440 x 900 @ 60Hz (16:10)			
800 x 600 @ 60Hz	タイミング 7: 1280 x 720 @ 120Hz (16:9)			
800 x 600 @ 72Hz	タイミング 8: 1024 x 768 @ 120Hz (4:3)			
800 x 600 @ 75Hz				
832 x 624 @ 75Hz				
1024 x 768 @ 60Hz				
1024 x 768 @ 70Hz				
1024 x 768 @ 75Hz				
1280 x 1024 @ 75Hz				
1152 x 870 @ 75Hz				

追加情報

4K モデル

B0/確立タイミング

解像度	垂直 [Hz]	水平 [Hz]
720x400	70.0	31.5
640x480	60.0	31.5
640x480	66.6(67)	34.9
640x480	72.0	37.9
640x480	75.0	37.5
800x600	56.0	35.1
800x600	60.0	37.9
800x600	72.0	48.1
800x600	75.0	46.9
832x624	75.0	48.9
1024x768	60.0	48.4
1024x768	70.0	56.5
1024x768	75.0	60.0
1280x1024	75.0	80.0
1152x870	75.0	67.5

B0/標準タイミング

解像度	垂直 [Hz]	比率
1024x768	120.0	04:03
1280x720	60.0	16:09
1280x720	120.0	16:09
1280x800	60.0	16:10
1280x1024	60.0	05:04
1440x900	60.0	16:10
1400x1050	60.0	04:03
1600x1200	60.0	04:03

B0/詳細タイミング

解像度	垂直 [Hz]
3840x2160	60.0

B1/ビデオモード (4K (LPCM&ARC))

VIC	解像度	垂直 [Hz]
1	640x480p 4:3	60.0
18	720x576p 16:9	50.0
3	720x480p 16:9	60.0
19	1280x720p 16:9	50.0
4	1280x720p 16:9	60.0
5	1920x1080i 16:9	60.0
20	1920x1080i 16:9	50.0
32	1920x1080p 16:9	24.0

追加情報

VIC	解像度	垂直 [Hz]
31	1920x1080p 16:9	50.0
16	1920x1080p 16:9	60.0
63	1920x1080p 16:9	120.0
89	2560 x 1080p 64:27	50.0
90	2560 x 1080p 64:27	60.0
93	3840 x 2160p 16:9	24.0
95	3840 x 2160p 16:9	30.0
96	3840 x 2160p 16:9	50.0
97	3840 x 2160p 16:9	60.0
98	4096 x 2160p 256:135	24.0
102	4096 x 2160p 256:135	60.0

B1/ビデオモード (4K (eARC))

VIC	解像度	垂直 [Hz]
1	640x480p 4:3	60.0
18	720x576p 16:9	50.0
3	720x480p 16:9	60.0
19	1280x720p 16:9	50.0
5	1920x1080i 16:9	60.0
20	1920x1080i 16:9	50.0
32	1920x1080p 16:9	24.0
31	1920x1080p 16:9	50.0
16	1920x1080p 16:9	60.0
63	1920x1080p 16:9	120.0
89	2560 x 1080p 64:27	50.0
90	2560 x 1080p 64:27	60.0
93	3840 x 2160p 16:9	24.0
95	3840 x 2160p 16:9	30.0
96	3840 x 2160p 16:9	50.0
97	3840 x 2160p 16:9	60.0
98	4096 x 2160p 256:135	24.0
102	4096 x 2160p 256:135	60.0

B1/詳細タイミング

解像度	垂直 [Hz]
2560 x 1440	120.00
1920 x 1080	240.00

追加情報

画像サイズと投影距離

WXGA モデル

(16:9) 画面の対角長さ サイズ	画面サイズ 幅 x 高さ				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠	(m)	(インチ)
30	0.65	0.40	25.44	15.90	該当なし	1.00	該当なし	3.28	0.05	1.91
40	0.86	0.54	33.92	21.20	1.02	1.33	3.34	4.37	0.06	2.54
50	1.08	0.67	42.40	26.50	1.27	1.66	4.17	5.46	0.08	3.18
60	1.29	0.81	50.88	31.80	1.52	2.00	5.00	6.55	0.10	3.82
70	1.51	0.94	59.36	37.10	1.78	2.33	5.84	7.65	0.11	4.45
80	1.72	1.08	67.84	42.40	2.03	2.66	6.67	8.74	0.13	5.09
90	1.94	1.21	76.32	47.70	2.29	3.00	7.50	9.83	0.15	5.72
100	2.15	1.35	84.80	53.00	2.54	3.33	8.34	10.92	0.16	6.36
120	2.58	1.62	101.76	63.60	3.05	4.00	10.01	13.11	0.19	7.63
150	3.23	2.02	127.20	79.50	3.81	4.99	12.51	16.39	0.24	9.54
180	3.88	2.42	152.64	95.40	4.57	5.99	15.01	19.66	0.29	11.45
200	4.31	2.69	169.60	106.00	5.08	6.66	16.68	21.85	0.32	12.72
250	5.38	3.37	212.00	132.50	6.35	8.32	20.85	27.31	0.40	15.90
300	6.46	4.04	254.40	159.00	7.62	9.99	25.02	32.77	0.48	19.08

注:

- ズーム比: 1.3x
- 垂直レンズシフトは投影レンズの中心を基準としており、ベースから投影レンズの中心までの距離で算出されます。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。

1080P モデル

(16:9) 画面の対角長さ サイズ	画面サイズ 幅 x 高さ				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)			
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠	(m)	(インチ)
30	0.66	0.37	26.16	14.69	該当なし	0.98	該当なし	3.21	0.06	2.37
40	0.89	0.50	34.87	19.59	1.00	1.30	3.27	4.28	0.08	3.16
50	1.11	0.62	43.59	24.49	1.24	1.63	4.08	5.35	0.10	3.95
60	1.33	0.75	52.31	29.39	1.49	1.96	4.90	6.42	0.12	4.73
70	1.55	0.87	61.03	34.29	1.74	2.28	5.71	7.49	0.14	5.52
80	1.77	1.00	69.75	39.18	1.99	2.61	6.53	8.56	0.16	6.31
90	1.99	1.12	78.47	44.08	2.24	2.93	7.35	9.63	0.18	7.10
100	2.21	1.24	87.18	48.98	2.49	3.26	8.16	10.69	0.20	7.89
120	2.66	1.49	104.62	58.78	2.99	3.91	9.80	12.83	0.24	9.47
150	3.32	1.87	130.78	73.47	3.73	4.89	12.25	16.04	0.30	11.84
180	3.99	2.24	156.93	88.16	4.48	5.87	14.69	19.25	0.36	14.20
200	4.43	2.49	174.37	97.96	4.98	6.52	16.33	21.39	0.40	15.78
250	5.54	3.11	217.96	122.45	6.22	8.15	20.41	26.74	0.50	19.73
300	6.64	3.73	261.55	146.94	7.46	9.78	24.49	32.08	0.60	23.67

注:

- ズーム比: 1.3x
- 垂直レンズシフトは投影レンズの中心を基準としており、ベースから投影レンズの中心までの距離で算出されます。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。

追加情報

短焦点 1080P モデル

(16:9) 画面の対角長さ サイズ	画面サイズ 幅 x 高さ				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)		(m)	(インチ)
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠		
30	0.66	0.37	26.16	14.69	該当なし	固定	該当なし	固定	0.09	3.69
40	0.89	0.50	34.87	19.59	0.70	固定	2.30	固定	0.12	4.92
50	1.11	0.62	43.59	24.49	0.87	固定	2.87	固定	0.16	6.15
60	1.33	0.75	52.31	29.39	1.05	固定	3.44	固定	0.19	7.38
70	1.55	0.87	61.03	34.29	1.22	固定	4.02	固定	0.22	8.61
80	1.77	1.00	69.75	39.18	1.40	固定	4.59	固定	0.25	9.84
90	1.99	1.12	78.47	44.08	1.57	固定	5.16	固定	0.28	11.07
100	2.21	1.24	87.18	48.98	1.75	固定	5.74	固定	0.31	12.30
120	2.66	1.49	104.62	58.78	2.10	固定	6.89	固定	0.37	14.76
150	3.32	1.87	130.78	73.47	2.62	固定	8.61	固定	0.47	18.45
180	3.99	2.24	156.93	88.16	3.15	固定	10.33	固定	0.56	22.14
200	4.43	2.49	174.37	97.96	3.50	固定	11.48	固定	0.62	24.61
250	5.54	3.11	217.96	122.45	4.37	固定	14.34	固定	0.78	30.76
300	6.64	3.73	261.55	146.94	5.25	固定	17.21	固定	0.94	36.91

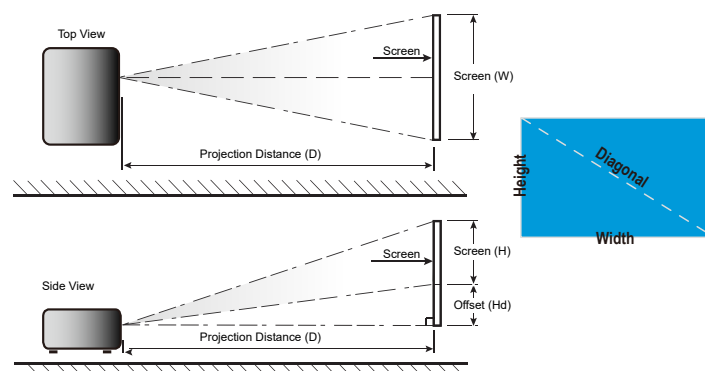
- 注:
- ズーム比: 固定
 - 垂直レンズシフトは投影レンズの中心を基準としており、ベースから投影レンズの中心までの距離で算出されます。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。

短焦点 4K モデル

(16:9) 画面の対角長さ サイズ	画面サイズ 幅 x 高さ				投射距離 (D)				オフセット (Hd)	
	(m)		(インチ)		(m)		(フィート)		(m)	(インチ)
	幅	高さ	幅	高さ	広角	望遠	広角	望遠		
30	0.66	0.37	26.16	14.69	該当なし	固定	該当なし	固定	0.09	3.69
40	0.89	0.50	34.87	19.59	0.70	固定	2.30	固定	0.12	4.92
50	1.11	0.62	43.59	24.49	0.87	固定	2.87	固定	0.16	6.15
60	1.33	0.75	52.31	29.39	1.05	固定	3.44	固定	0.19	7.38
70	1.55	0.87	61.03	34.29	1.22	固定	4.02	固定	0.22	8.61
80	1.77	1.00	69.75	39.18	1.40	固定	4.59	固定	0.25	9.84
90	1.99	1.12	78.47	44.08	1.57	固定	5.16	固定	0.28	11.07
100	2.21	1.24	87.18	48.98	1.75	固定	5.74	固定	0.31	12.30
120	2.66	1.49	104.62	58.78	2.10	固定	6.89	固定	0.37	14.76
150	3.32	1.87	130.78	73.47	2.62	固定	8.61	固定	0.47	18.45
180	3.99	2.24	156.93	88.16	3.15	固定	10.33	固定	0.56	22.14
200	4.43	2.49	174.37	97.96	3.50	固定	11.48	固定	0.62	24.61
250	5.54	3.11	217.96	122.45	4.37	固定	14.34	固定	0.78	30.76
300	6.64	3.73	261.55	146.94	5.25	固定	17.21	固定	0.94	36.91

- 注:
- ズーム比: 1.0x
 - 垂直レンズシフトは投影レンズの中心を基準としており、ベースから投影レンズの中心までの距離で算出されます。すべての垂直レンズシフト値は、5.2cm (2.05 インチ) を追加する必要があります。

追加情報

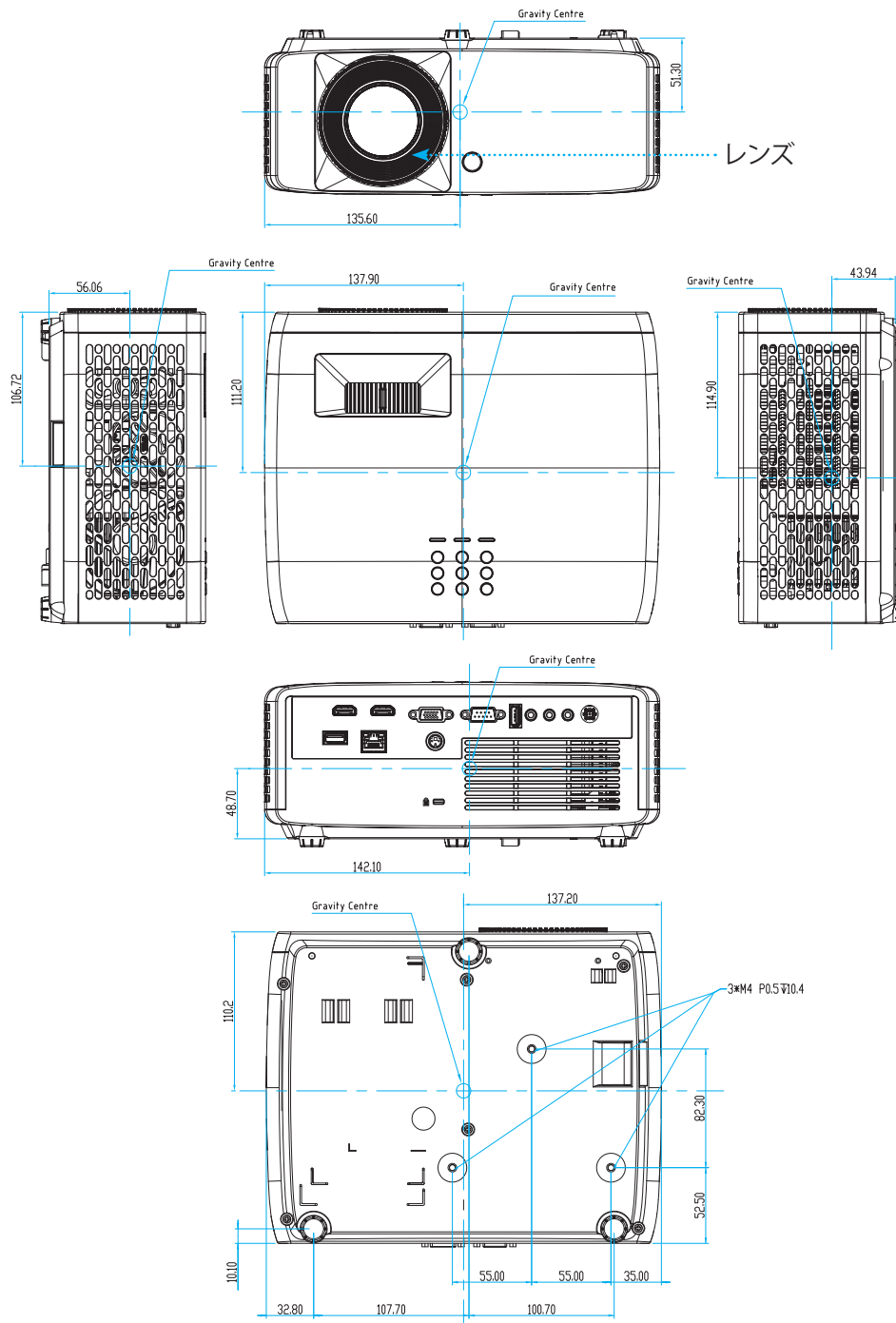


追加情報

プロジェクターの寸法と天井取り付け

1. プロジェクターの損傷を防ぐため、必ず、Optoma の天吊り用パッケージを使用して取り付けてください。
2. 他社製の天吊りキットをご利用になる場合は、プロジェクターを取り付けるネジが以下の仕様に適合していることを必ず確認してください。
 - ネジの種類: M4*10mm
 - 最小ネジ長: 10 mm

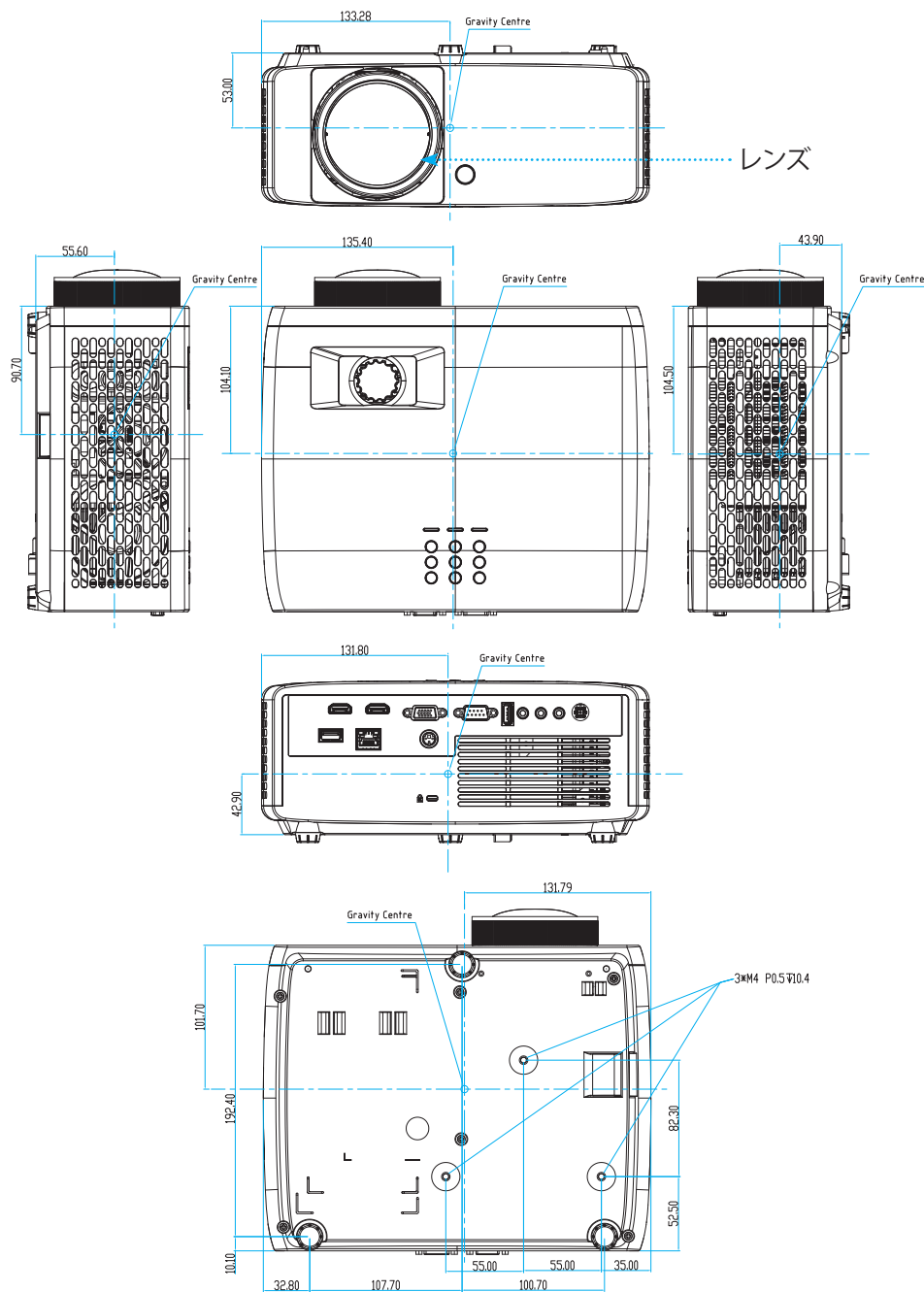
WXGA/1080P モデル



単位: mm

追加情報

短焦点モデル



単位: mm

注:

- プロジェクターを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。
- 使用可能な I/O ポートはモデルによって異なります。

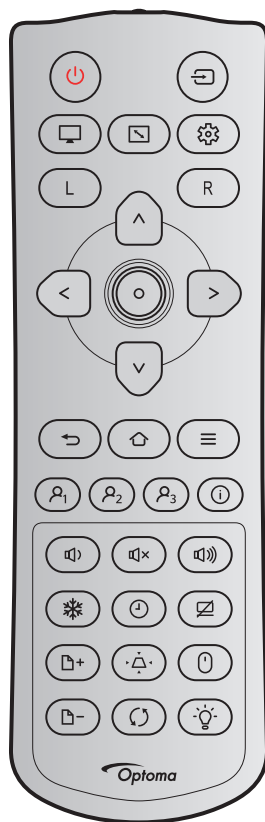


警告:

- 他社製の天吊りキットをお求めになる場合、必ずネジのサイズが正しいことをご確認ください。ネジのサイズは、天吊りプレートの厚みによって異なります。
- プロジェクターの底部と天井の間には、少なくとも 10 cm の隙間が開くようにします。
- プロジェクターは、熱源の近くに設置しないで下さい。

追加情報

IR リモコンのコード



キー		繰り返し形式	NECコード				説明
			カスタムコード		データ		
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
消費電力		F1	32	CD	02	FD	押すとプロジェクタの電源がオン/オフになります。
ソース		F1	32	CD	C3	3C	押して入力信号を選択します。
ディスプレイモード		F1	32	CD	5	FA	これを押すと、表示画像のディスプレイモードを変更できます。
アスペクト比		F1	32	CD	64	9B	これを押すと、表示画像のアスペクト比を変更できます。
設定メニュー		F1	32	CD	A8	57	これを押して、設定メニューに入ります。
マウスの左クリック	L	F1	32	CD	CB	34	マウスの左ボタン
マウスの右クリック	R	F1	32	CD	CC	33	マウスの右ボタン

追加情報

キー		繰り返し形式	NECコード				説明
			カスタムコード		データ		
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
4 方向選択キー (上)	⬆	F2	32	CD	11	EE	これを押して、項目を選択するか、選択合わせて調整を行います。
4 方向選択キー (左)	⬅	F2	32	CD	10	EF	
4 方向選択キー (右)	➡	F2	32	CD	12	ED	
4 方向選択キー (下)	⬇	F2	32	CD	14	EB	
入力する	○	F1	32	CD	0F	F0	選択した項目を確定します。
戻る	↶	F1	32	CD	0D	F2	これを押して、前メニューに戻ります。
Home	🏠	F1	32	CD	A0	5F	OSD がサブメニューにあるときに押すとメインメニューに戻ります。 - OSD が表示されていない場合は機能しません。 - ショートカットメニューが表示されているときは機能しません。
メニュー	≡	F1	32	CD	0E	F1	これを押して、On Screen Display メニューを表示または終了します。
ユーザー1	Ⓐ	F1	32	CD	36	C9	これを押して、割り当てられた機能に入ります。
ユーザー 2	Ⓑ	F1	32	CD	65	9A	これを押して、割り当てられた機能に入ります。
ユーザー3	Ⓒ	F1	32	CD	66	99	これを押して、割り当てられた機能に入ります。
情報	ℹ	F1	32	CD	25	DA	これを押して、情報メニューに入ります。
音量 -	🔊-	F2	32	CD	8F	70	これを押して、音量を小さくします。
ミュート	🔊×	F1	32	CD	52	AD	押すと一時的に音声のオン/オフを切り換えることができます。
音量 +	🔊+	F2	32	CD	8C	73	押すと音量が大きくなります。
フリーズ	❄	F1	32	CD	6	F9	押すとプロジェクタの画像が一時停止します。
スリープタイマー	⌚	F1	32	CD	63	9C	これを押して、カウントダウンタイマーを設定します。
AV 消音	🔇	F1	32	CD	3	FC	押すとスクリーンの画像が表示/非表示になり、オーディオのオフ/オンが切り替わります。
Page Up	📄+	F2	32	CD	C1	3E	押すと次のページに進みます。
キーストン	📐	F1	32	CD	7	F8	押すと、プロジェクタを斜め方向から投影することで生じる画像のゆがみを調整します。
マウス	🖱	F1	32	CD	3E	C1	これを押して、USB マウスの機能をオン/オフにします。
Page Down	📄-	F2	32	CD	C2	3D	押すと前のページに戻ります。

追加情報

キー		繰り返し形式	NECコード				説明
			カスタムコード		データ		
			バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4	
再同期		F1	32	CD	C4	3B	押すと、プロジェクタが自動的に入力ソースと同期します。
光源モード		F1	32	CD	0A	F5	押すと、最適のコントラストパフォーマンスを発揮できるように画像の輝度を自動的に調整できます。

追加情報



キー		NEC フォーマット	バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4
パワーオン		フォーマット 1	32	CD	02	FD
ソース		フォーマット 1	32	CD	C3	3C
バックライト		フォーマット 1	バックライトオン/オフ			
再同期		フォーマット 1	32	CD	C4	3B
スリープタイマー		フォーマット 1	32	CD	63	9C
キーストン		フォーマット 1	32	CD	07	F8
アスペクト比		フォーマット 1	32	CD	64	9B
3D	3D	フォーマット 1	32	CD	89	76
輝度		フォーマット 1	32	CD	41	BE
コントラスト		フォーマット 1	32	CD	42	BD
ランプ		フォーマット 1	32	CD	0A	F5
CMS	CMS	フォーマット 1	32	CD	0B	F4

追加情報

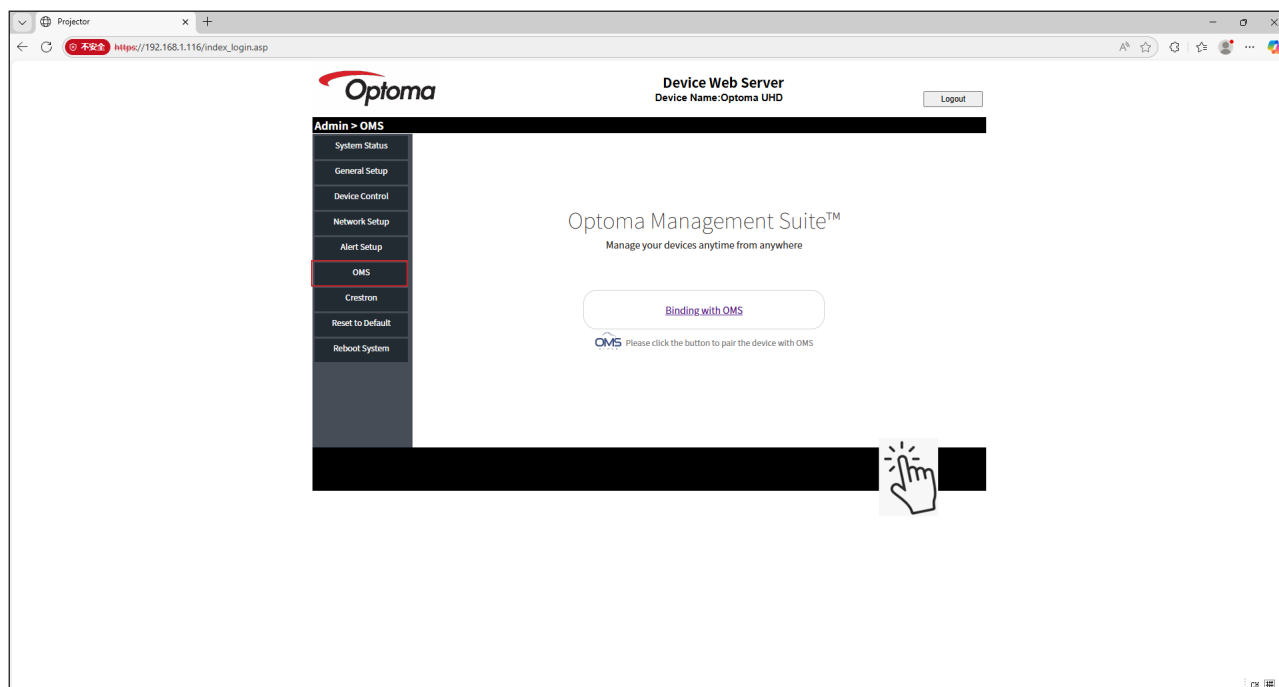
キー		NEC フォーマット	バイト 1	バイト 2	バイト 3	バイト 4
HDR	HDR	フォーマット 1	32	CD	0C	F3
上	∧	フォーマット 2	32	CD	11	EE
左	<	フォーマット 2	32	CD	10	EF
入力する	○	フォーマット 2	32	CD	0F	F0
右	>	フォーマット 2	32	CD	12	ED
下	∨	フォーマット 2	32	CD	14	EB
戻る	↶	フォーマット 1	32	CD	0D	F2
メニュー	≡	フォーマット 2	32	CD	0E	F1
音量 -	🔊)	フォーマット 2	32	CD	8F	70
ミュート	🔊×	フォーマット 1	32	CD	52	AD
音量 +	🔊))	フォーマット 2	32	CD	8C	73
HDMI1	HDMI 1	フォーマット 1	32	CD	16	E9
HDMI2	HDMI 2	フォーマット 1	32	CD	30	CF
HDMI3	HDMI 3	フォーマット 1	32	CD	98	67
ユーザー1	👤 ₁	フォーマット 1	32	CD	36	C9
ユーザー2	👤 ₂	フォーマット 1	32	CD	65	9A
ユーザー3	👤 ₃	フォーマット 1	32	CD	66	99
ユーザー4	👤 ₄	フォーマット 1	32	CD	09	F6
ユーザー4	👤 ₄	フォーマット 1	32	CD	09	F6

追加情報

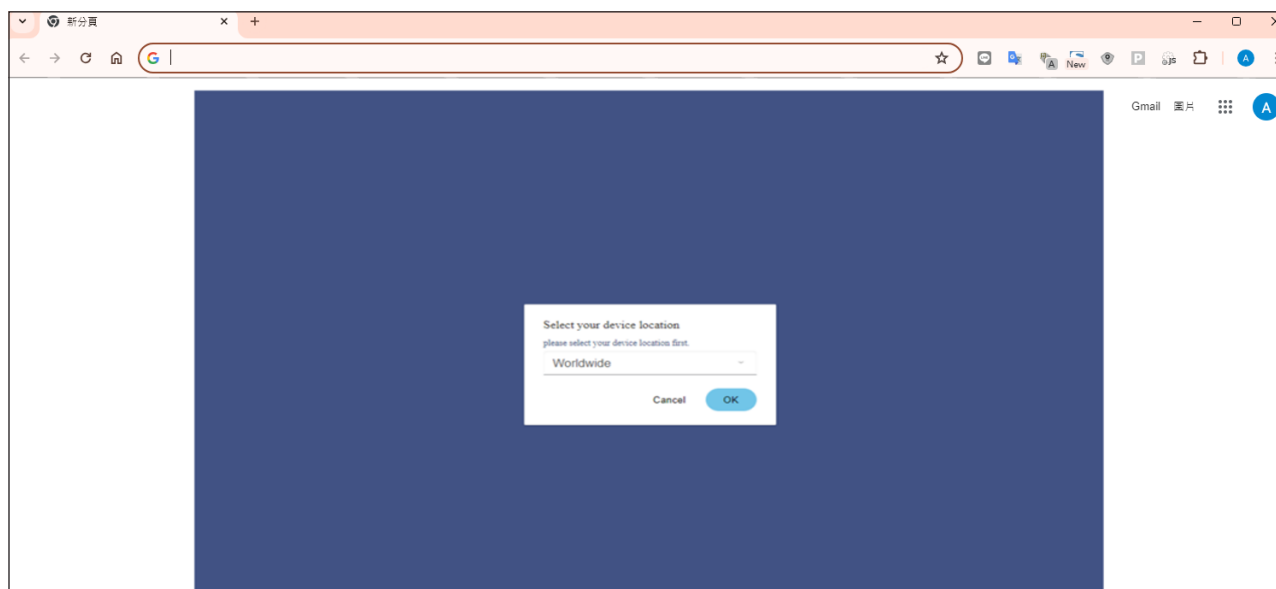
Optoma Management Suite (OMS) バインディング

OMS の使用を開始するには、次の手順を実行します。

1. デバイス Web サーバー ページから、**OMS** を選択します。

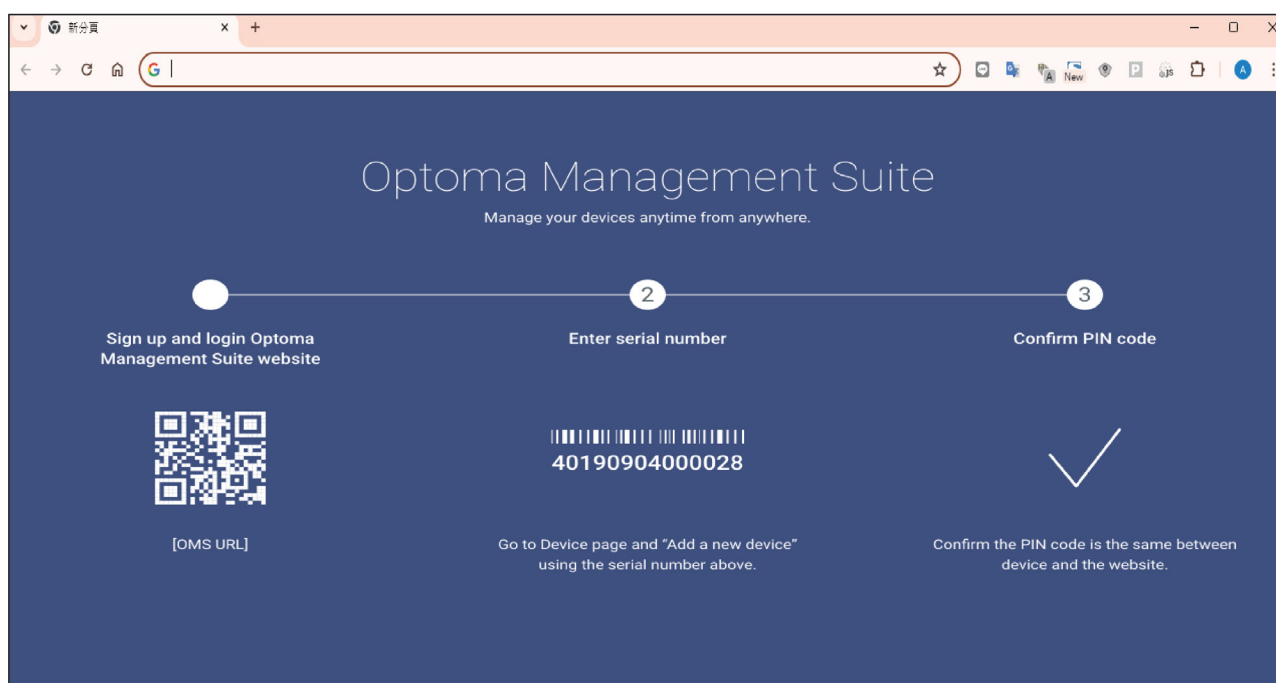


2. 新しいブラウザ ウィンドウが開きます。デバイスの希望する場所を選択します。次に、**[OK]** をクリックして続行します。

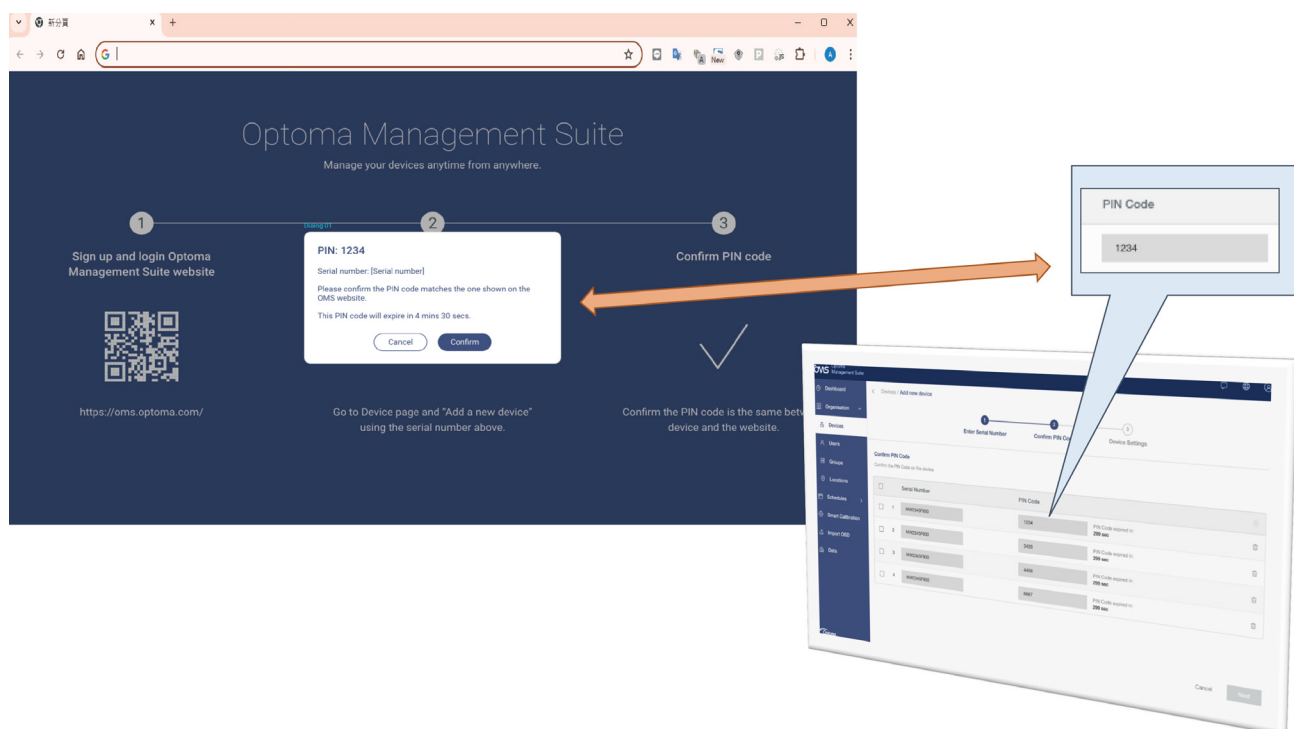


追加情報

- 画面上の指示に従って、デバイスを OMS システムにバインドします。
 - QR コードをスキャンします。次に、Optoma Management Suite Web サイトにサインアップしてログインします。
 - [新しいデバイスの追加]** を選択し、デバイスのシリアル番号を OMS システムに入力します。

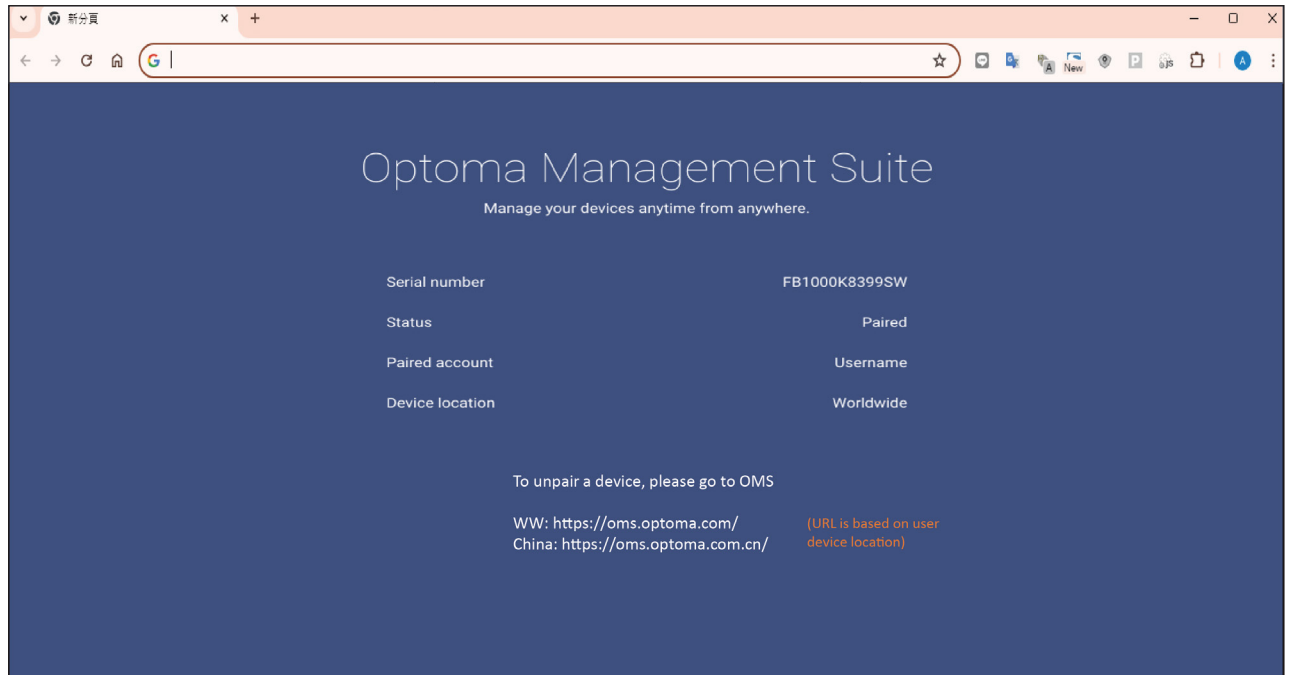


- シリアル番号を OMS システムに入力した後、両方の画面で PIN コードを確認します。コードが一致する場合は、**[確認]** を選択して続行します。

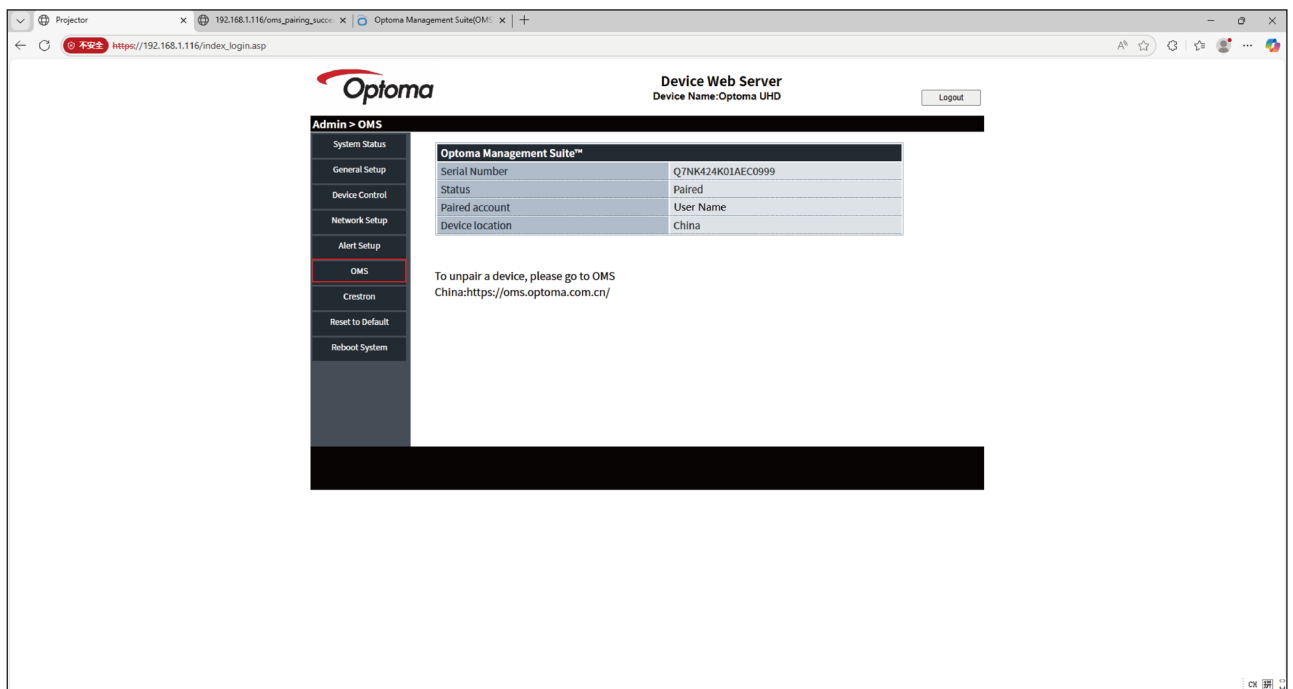


追加情報

5. デバイスのバインド プロセスが完了しました。



6. デバイス Web サーバー ページから **OMS** を選択して、バインド情報を取得します。



追加情報

トラブルシューティング

プロジェクターに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

画像の問題

スクリーンに画像が写らない

- すべてのケーブルと電源が、「設置方法」の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- 端子のピンが曲がっていたり、壊れていないかどうか、ご確認ください。
- 「ミュート」機能がオンに設定されていないか確認してください。

画像のピントが合っていない

- 画像が鮮明になり、文字が読めるようになるまでフォーカスリングを時計方向または反時計方向に回します。(22 ページを参照してください)。
- 投影画面がプロジェクターから必要な距離の間に入っていることを確認してください。(72 ～ 73 ページを参照してください)。

16:9 DVDを再生表示しているとき、画像が伸びる

- アナモフィック DVD または 16:9 DVD を再生しているとき、プロジェクターはプロジェクター側で 16:9 フォーマットで最高の画像を表示します。
- 4:3 フォーマット DVD タイトルを再生している場合、プロジェクター OSD で 4:3 としてフォーマットを変更してください。
- お使いの DVD プレーヤーで、16:9 (ワイド) アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。

画像が大きすぎるか、小さすぎる

- ズームレバーを時計回りまたは反時計回りに回して、投影される画像のサイズを拡大または縮小します。(22 ページを参照してください)。
- プロジェクターをスクリーンに近づけたり、遠ざけたりしてください。
- プロジェクターパネルの [メニュー] を押して、[ディスプレイ → アスペクト比] に進みます。別の設定を試してみます。

画像が横に傾く:

- 可能であれば、プロジェクターがスクリーンの中央下端に来るように配置し直してください。

画像が反転する

- OSDから [ディスプレイ → 投射位置] を選択し、投射方向を調整します。

追加情報

その他の問題

- ❓ プロジェクターがすべてのコントロールへの反応を停止します
- 可能であれば、プロジェクターの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源を接続し直してください。

リモコンの問題

- ❓ リモコンが作動しない場合、次を確認してください
- リモコンの操作角度が、プロジェクターの IR レシーバーから $\pm 15^\circ$ 以上ずれていないことを確認します。
 - リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。プロジェクタから 6 m (19.7 フィート) 以内に移動する。
 - 電池が正しくセットされていることを確認する。
 - 古くなった電池は、新しいものと交換します。

追加情報

警告インジケータ

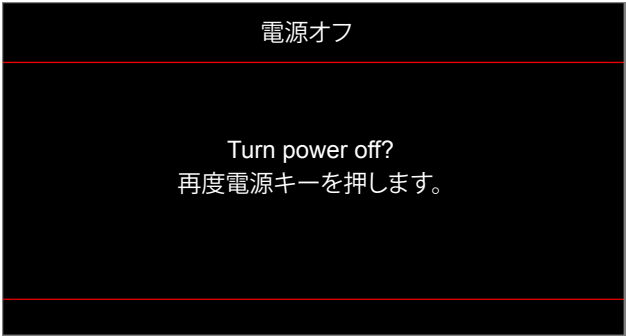
警告インジケータ (以下を参照) が点灯または点滅すると、プロジェクターは自動的にシャットダウンします:

- [ランプ] LED インジケータが赤く点灯し、[電源] インジケータが赤色に点滅している場合。
 - [温度] LED インジケータが赤く点灯し、[電源] インジケータが赤色に点滅している場合。この状態は、プロジェクターが過熱していることを示しています。標準の条件下になると、プロジェクターのスイッチをオンにすることができます。
 - [温度] LEDインジケータが赤く点滅し、[電源] インジケータが赤く点滅している場合。
- プロジェクターから電源コードを抜き、30 秒後に再試行します。警告インジケータが点灯または点滅したら、最寄りのサービスセンターに連絡して対処法をお尋ねください。

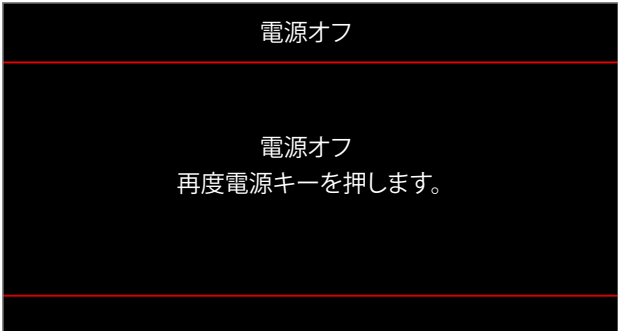
LED 点灯メッセージ

メッセージ	電源 LED		温度 LED	ランプ LED
	(赤色)	(青)	(赤色)	(赤色)
スタンバイ状態 (入力電源コード)	点灯			
電源オン (ウォーミング)		点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン)		
電源オン/ランプ点灯		点灯		
電源オフ (冷却中)		点滅 (0.5 秒オフ/0.5 秒オン) 。冷却ファンがオフになると、赤色の点灯に戻ります。		
エラー (ランプ障害)	点滅			点灯
エラー (ファン障害)	点滅		点滅	
エラー (過熱)	点滅		点灯	

- 電源オフ (4K モデル):

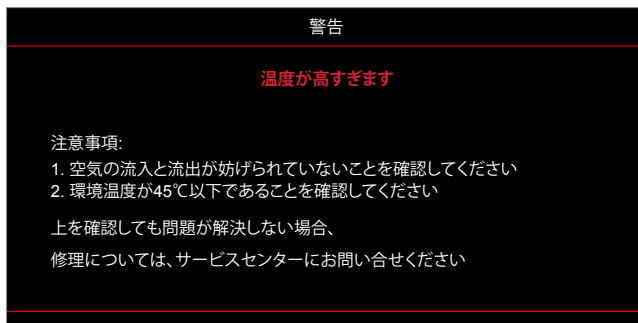


- 電源オフ (1080P モデル):



追加情報

- 温度警告:



追加情報

仕様

短焦点 4K モデル

項目	説明
	短焦点 4K
パネル解像度	3840x2160 (4 方向アクチュエータ付き)
最大解像度	- グラフィック最大 3840x2160@60Hz - 最大解像度: 3840x2160@60Hz (HDMI (2.0)) - 最大帯域幅: 600MHz (HDMI (2.0))
レンズ	- スロー比: 0.79 (公差 ±3%) - F-停止: 2.49 - 焦点距離: 11.6 mm - ズーム範囲: 該当なし
オフセット	104% ~ 125% ± 5%
画像サイズ	51 インチ ~ 167.5 インチ (82.5 インチで最適化)
投影距離	1 ~ 10 m (機構調整範囲) 0.89 ~ 2.93 m (光学調整範囲)
I/O	- HDMI 2.0 x2 - USB Type-A x2 - RJ45 x1 - RS232 x1 - DC ジャック x1 - オーディオ出力 x1 3D 同期 x1 12V トリガ x1
色	YCbCr カラースペースでのみ利用可能
スキャン速度	- 水平スキャン速度: 15 ~ 135 KHz - 垂直スキャン速度: 24 ~ 120 Hz
スピーカー	15W x1
消費電力	- 最小 (エコモード): - 147 W ±15% @110 VAC - 146 W ±15% @220 VAC - 最大 (ブライトモード) - 196 W ±15% @110 VAC - 193 W ±15% @220 VAC
入力電流	10.41 A @24 V (未定)
取り付け方向	フロント x1、トップ x1
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	274 x 216 x 108.5 mm (フットを除く) 274 x 216 x 114 mm (フットを含む)
重さ	正味: 3.25±0.2 kg
環境	動作温度範囲: 0 ~ 40°C (公差 ±2°C、結露なし)

注: 仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。

追加情報

WXGA/1080P モデル

項目	説明		
	WXGA	1080P	1080P 短焦点
パネル解像度	1280x800	1920x1080	
最大解像度	- グラフィック最大 1920x1200 RB@60 Hz - 最大解像度: - HDMI (1.4): 1920x1080P@60Hz - VGA: 1920x1200RB@60Hz - 最大帯域幅: - HDMI 1.4:170MHz	- グラフィック最大 4096x2160p@60Hz - 最大解像度: - HDMI (2.0): 4096x2160p@60Hz - VGA: 1920x1200RB@60Hz - 最大帯域幅: - HDMI 2.0:600MHz	
レンズ	- スロー比: 1.187 ～ 1.544 (公差 ±3%) - F-停止: 2.43 ～ 2.78 - 焦点距離: 16.901 ～ 21.6076mm - ズーム範囲: 1.3x	- スロー比: 1.13 ～ 1.47 (公差 ±3%) - F-停止: 2.43 ～ 2.78 - 焦点距離: 16.901 ～ 21.6076mm - ズーム範囲: 1.3x	- スロー比: 0.79 (公差 ±3%) - F-停止: 2.49 - 焦点距離: 11.6 mm - ズーム範囲: 該当なし
オフセット	112%±5%	116%±5%	106% ～ 127% ± 5%
画像サイズ	30.0 インチ ～ 300.3 インチ (機構調整範囲) 51.1 インチ ～ 118.0 インチ (光学調整範囲)	30.7 インチ ～ 306.8 インチ (機構調整範囲) 52.2 インチ ～ 120.6 インチ (光学調整範囲)	19.4 インチ ～ 303.3 インチ (機構調整範囲) 50.9 インチ ～ 167.5 インチ (光学調整範囲)
投影距離	1 ～ 10 m (機構調整範囲) 1.3 ～ 3 m (光学調整範囲)	1 ～ 10 m (機構調整範囲) 1.3 ～ 3 m (光学調整範囲)	0.34 ～ 5.3 m (機構調整範囲) 0.89 ～ 2.93 m (光学調整範囲)
I/O	- HDMI 1.4 x2 (WXGA の場合)、HDMI 2.0 x2 (1080p の場合) - VGA 入力 x1 - USB Type-A x2 - RJ45 x1 - RS232 x1 - DC ジャック x1 - オーディオ入力 x1 - オーディオ出力 x1 3D 同期 x1 12V トリガ x1		
色	10 億 7340 万色		
スキャン速度	- 水平スキャン速度: 15 ～ 102 KHz - 垂直スキャン速度: 24 ～ 120 Hz	- 水平スキャン速度: 15 ～ 135 KHz - 垂直スキャン速度: 24 ～ 120 Hz	
スピーカー	15 W x1、出力 8 W (-10%/+5%)		
消費電力	- 標準 (エコ モード): - 150W ±15%、511.8BTU/hr ±15% - 147W ±15%、501.6BTU/hr ±15% - 標準 (高輝度モード) - 210W ±15%、716.5BTU/hr ±15% - 205W ±15%、699.5BTU/hr ±15%		
入力電流	11.79A		

追加情報

項目	説明		
	WXGA	1080P	1080P 短焦点
取り付け方向	フロント、リア、天井、リア - 上部		
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	274 x 216 x 108.5 mm (フットを除く) 274 x 216 x 114 mm (フットを含む)		
重さ	2.9±0.2 kg		3.1±0.2 kg
環境	動作温度範囲: 0 ~ 40°C (公差 ±2°C、結露なし)		

注: 仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。

追加情報

Optoma 社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。

米国

Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786
 510-897-8601
 services@optoma.com

カナダ

Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786
 510-897-8601
 services@optoma.com

中南米およびメキシコ

Optoma Technology, Inc.
47697 Westinghouse Drive.
Fremont, Ca 94539

 888-289-6786
 510-897-8601
 services@optoma.com

ヨーロッパ

2nd Floor, West Wing The Maylands Building, 200 Maylands
Avenue

Hemel Hempstead, Hertfordshire

England, HP2 7TG

www.optoma.eu

サービスダイヤル: +44 (0)1923 691865

 +44 (0) 1923 691 800
 +44 (0) 1923 691 888
 service@tsc-europe.com

Benelux BV

Randstad 22-123
1316 BW Almere
The Netherlands
www.optoma.nl

 +31 (0) 36 820 0252
 +31 (0) 36 548 9052

フランス

Bâtiment E

81-83 avenue Edouard Vaillant

92100 Boulogne Billancourt, France

 +33 1 41 46 12 20
 +33 1 41 46 94 35
 savoptoma@optoma.fr

スペイン

C/ José Hierro, 36 Of. 1C

28522 Rivas VaciaMadrid,

Spain

 +34 91 499 06 06
 +34 91 670 08 32

ドイツ

Am Nordpark 3

41069 Mönchengladbach

Germany

 +49 (0) 2161 68643 0
 +49 (0) 2161 68643 99
 info@optoma.de

スキャンディナヴィア

Lerpeveien 25

3040 Drammen

Norway

 +47 32 98 89 90
 +47 32 98 89 99
 info@optoma.no

PO.BOX 9515

3038 Drammen

Norway

韓国

<https://www.optoma.com/kr/>

日本

<https://www.optoma.com/jp/>

台湾

<https://www.optoma.com/tw/>

中国

Room 701, 7F, Building 1,
No.1388 Kaixuan Road,
Changning District
Shanghai, 200052, China

 +86-21-62947376
 +86-21-62947375
www.optoma.com.cn

オーストラリア

<https://www.optoma.com/au/>

